

IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

In re Patent Application of:)
 Yumiko NAKANO, et al.)
 Serial No.: To be assigned 09/788491) Group Art Unit: Unassigned 275
 Filed: February 20, 2001) Examiner: Unassigned Abel-Jalil, Neveen
 For: INFORMATION SEARCHING)
 APPARATUS AND METHOD)

903
 JC979 U.S. PTO
 09/788491
 02/21/01

SUBMISSION OF CERTIFIED COPY OF PRIOR FOREIGN
APPLICATION IN ACCORDANCE
WITH THE REQUIREMENTS OF 37 C.F.R. §1.55

Assistant Commissioner for Patents
Washington, D.C. 20231

Sir:

In accordance with the provisions of 37 C.F.R. §1.55, the applicant submits herewith a certified copy of the following foreign application:

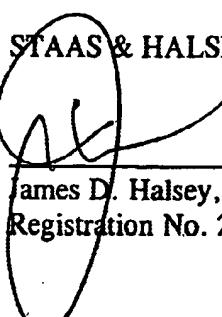
Japanese Patent Application No. 2000-127320
 Filed: April 27, 2000.

It is respectfully requested that the applicant be given the benefit of the foreign filing date as evidenced by the certified papers attached hereto, in accordance with the requirements of 35 U.S.C. §119.

Respectfully submitted,

STAAS & HALSEY LLP

By:


 James D. Halsey, Jr.
 Registration No. 22,729

Date: February 20, 2001

700 Eleventh Street, N.W.
 Suite 500
 Washington, D.C. 20001
 (202) 434-1500

PATENT OFFICE
JAPANESE GOVERNMENT

1c979 U. S. PRO
109/788491
02/21/01


This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

Date of Application: April 27, 2000

Application Number: Patent Application No. 2000-127320

Applicant(s): FUJITSU LIMITED

October 13, 2000

Commissioner,
Patent Office Kozo OIKAWA

Certificate No. 2000-3085181

日本国特許庁
PATENT OFFICE
JAPANESE GOVERNMENT

JC979 U.S. PTO
09/788491
02/21/01

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されて
る事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed
this Office.

願年月日
Date of Application:

2000年 4月27日

願番号
Application Number:

特願2000-127320

願人
Applicant(s):

富士通株式会社

CERTIFIED COPY OF
PRIORITY DOCUMENT

2000年10月13日

特許庁長官
Commissioner,
Patent Office

3 川 芳 証

出証番号 出証特2000-308510

【書類名】 特許願
【整理番号】 0050783
【提出日】 平成12年 4月27日
【あて先】 特許庁長官殿
【国際特許分類】 G06F 17/30
【発明の名称】 情報検索装置、情報検索方法、及び記憶媒体
【請求項の数】 10
【発明者】
【住所又は居所】 神奈川県川崎市中原区上小田中4丁目1番1号 富士通
株式会社内
【氏名】 中野 由美子
【発明者】
【住所又は居所】 神奈川県川崎市中原区上小田中4丁目1番1号 富士通
株式会社内
【氏名】 佐藤 俊一
【発明者】
【住所又は居所】 神奈川県川崎市中原区上小田中4丁目1番1号 富士通
株式会社内
【氏名】 鎌倉 章
【特許出願人】
【識別番号】 000005223
【氏名又は名称】 富士通株式会社
【代理人】
【識別番号】 100074099
【住所又は居所】 東京都千代田区二番町8番地20 二番町ビル3F
【弁理士】
【氏名又は名称】 大菅 義之
【電話番号】 03-3238-0031

【選任した代理人】

【識別番号】 100067987

【住所又は居所】 神奈川県横浜市鶴見区北寺尾 7-25-28-503

【弁理士】

【氏名又は名称】 久木元 彰

【電話番号】 045-573-3683

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 012542

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 9705047

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 情報検索装置、情報検索方法、及び記憶媒体

【特許請求の範囲】

【請求項1】 ユーザ端末から送付されるキーワードに関する情報が存在しているネットワーク上の位置を示す位置情報の検索を該キーワードに基づいて行なう情報検索装置であって、

前記ネットワーク上に存在している所定の情報についての前記位置情報であつて非公開とされている該位置情報を格納するデータベースを作成する作成手段と、

前記キーワードが入力される検索キーワード入力欄を含んでいる特定のウェブ(We b)ページの閲覧が行なわれている前記ユーザ端末から送付されたキーワードであって、該検索キーワード入力欄に入力された該キーワードに基づいた前記検索を行なうときには、前記データベースを参照して該検索を行なう検索手段と、

を有することを特徴とする情報検索装置。

【請求項2】 位置情報が非公開とされている前記情報は、懸賞の応募に関する情報をすることを特徴とする請求項1に記載の情報検索装置。

【請求項3】 前記ウェブページには、前記懸賞の応募に関する情報をについての前記位置情報を前記検索手段による検索の結果として得ることのできるキーワードが含まれていることを特徴とする請求項2に記載の情報検索装置。

【請求項4】 前記検索手段は、前記キーワードについての前記検索の結果として前記位置情報が複数得られたときには、該位置情報により示される位置に存在する情報と該キーワードとの関連性の高低に応じた順位を出力し、

前記懸賞の応募に関する情報は、前記ウェブページに含まれている前記キーワードとの関連性が高くなるような加工が施されている、

ことを特徴とする請求項3に記載の情報検索装置。

【請求項5】 前記ウェブページには、前記懸賞の応募のための応募用キーワードが示されており、

前記懸賞の応募に関する情報は前記応募用キーワードが入力される応募用キー

ワード入力欄を含んでいるウェブページであり、

前記懸賞の応募は前記応募用キーワード入力欄に前記応募用キーワードを入力してなされた場合にのみ受け付けられる、

ことを特徴とする請求項2に記載の情報検索装置。

【請求項6】 前記検索キーワード入力欄に入力されたキーワードに基づいて前記検索手段によって行なわれた前記検索の回数を、該キーワード毎に集計する検索回数集計手段を更に有することを特徴とする請求項3に記載の情報検索装置。

【請求項7】 ネットワークに接続され、格納している情報を該ネットワークに送出する情報サーバであって、

ユーザ端末から送付されるキーワードに関係する情報が存在する前記ネットワーク上の位置を示す位置情報の検索を該キーワードに基づいて行なう情報検索装置に対して、該検索を行なわせる基礎となるキーワードが入力される検索キーワード入力欄を有するウェブ(We b)ページを、該ユーザ端末に宛てて送出する検索キーワード入力ページ送出手段と、

前記ネットワーク上における位置が非公開とされている情報であって、前記ユーザ端末で閲覧されている前記ウェブページの有する検索キーワード入力欄を含んでいるキーワードが入力されることで前記情報検索装置により行われる前記検索によっては該情報についての前記位置情報の検索を行なうことのできる該情報を、該ユーザ端末から送付される要求に応じて該ユーザ端末に宛てて送出する位置非公開情報送出手段と、

を有することを特徴とする情報サーバ。

【請求項8】 ネットワークに接続されているユーザ端末であって、

前記ユーザ端末から送付されるキーワードに関係する情報が存在する前記ネットワーク上の位置を示す位置情報の検索を該キーワードに基づいて行なう情報検索装置に対して、該検索を行なわせる基礎となるキーワードが入力される検索キーワード入力欄を含んでいるウェブ(We b)ページであって、該検索キーワード入力欄に入力されたキーワードに基づいて行われる該検索においては、前記ネットワーク上における位置が非公開とされている情報についての該位置情報の検

索を該情報検索装置に行なわせる特定の該ウェブページを閲覧するウェブページ閲覧手段と、

前記検索キーワード入力欄に入力されたキーワードを前記情報検索装置に宛てて送出する検索キーワード送出手段と、

を有することを特徴とするユーザ端末。

【請求項9】 ユーザ端末から送付されるキーワードに関する情報が存在しているネットワーク上の位置を示す位置情報の検索を該キーワードに基づいて行なう情報検索方法であって、

前記ネットワーク上に存在している所定の情報についての前記位置情報であって非公開とされている該位置情報を格納するデータベースを作成し、

前記キーワードが入力される検索キーワード入力欄を含んでいるウェブ（Web）ページであって特定の該ウェブページの閲覧が行なわれている前記ユーザ端末から送付される、該検索キーワード入力欄に入力されたキーワードに基づいた前記検索を行なうときには、前記データベースを参照して該検索を行なう、

ことを特徴とする情報検索方法。

【請求項10】 コンピュータに実行させることによって、ユーザ端末から送付されるキーワードに関する情報が存在しているネットワーク上の位置を示す位置情報の検索を該キーワードに基づいて行なう制御を該コンピュータに行なわせる情報検索プログラムを記憶した、コンピュータで読み取り可能な記憶媒体であって、

前記ネットワーク上に存在している所定の情報についての前記位置情報であって非公開とされている該位置情報を格納するデータベースを作成するステップと

前記キーワードが入力される検索キーワード入力欄を含んでいるウェブ（Web）ページであって特定の該ウェブページの閲覧が行なわれている前記ユーザ端末から送付される、該検索キーワード入力欄に入力されたキーワードに基づいた前記検索を行なうときには、前記データベースを参照して該検索を行なうステップと、

を含む制御をコンピュータに行なわせる情報検索プログラムを記憶した記憶媒

体。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、コンピュータネットワーク上に存在する情報を検索する技術に関する。

【0002】

【従来の技術】

最近では、インターネットを広告媒体として利用することが盛んに行なわれており、例えば、バナーと呼ばれている広告の画像をWWW (World Wide Web、以下単に「Web」とする) サイトに貼ることは広く普及している。

【0003】

また、広告ビジネスにおいて、新聞、雑誌、ポスター、テレビ等を告知媒体とし、クイズ形式の懸賞を伴うプロモーション方法は一般的に行なわれている。懸賞の応募者は、クイズの回答とその応募者を特定する個人の氏名や住所などの個人識別情報をハガキやFAX電子メール等を利用して懸賞の主催者（広告主や広告代理店など）に通知し、懸賞に応募する。

【0004】

最近では、これらを組み合わせたものである、インターネットを利用した懸賞によるプロモーションも広く行なわれている。例えば、応募者が、他のWebサイトに貼られているバナーから懸賞の存在を知り、そのバナーに張られているリンクによって辿り着くことのできる主催者の開設するホームページ上でクイズやアンケートに答え、その場で懸賞に応募できるプロモーションなどは一般的である。

【0005】

【発明が解決しようとする課題】

前述したインターネット上のバナー広告では、Webサイトに貼られている広告を消費者が本当に見たかどうかが不明で、広告の効果がわかりにくい。

【0006】

また、前述した新聞、雑誌、ポスター、テレビ等の告知媒体を利用したプロモーションでは、プロモーションの企画から実施まで数ヶ月を要し、広告主の負担する費用も莫大なものとなってしまっている。また、応募者が懸賞等の特典を享受するためには、応募ハガキに切手を貼ったり官製ハガキを購入したり、クイズの回答や個人識別情報などの必要事項を記入しポストに投函するという手間がかかる。

【0007】

さらに、インターネットを利用して行われる場合も含め、懸賞によるプロモーション方法では、クイズには商品名の穴埋め等、簡単なものが採用される場合が多い。このようなクイズでは、プロモーション対象についての広告を読まなくても懸賞等の特典を享受することができるものが大半であり、広告主の最も訴求したい内容が懸賞を通じて消費者に伝わっているのかがよく分からない場合も少なくない。

【0008】

以上の事情を鑑み、ネットワーク上の情報の検索を行なう情報検索装置（検索エンジン）を利用して高い宣伝効果を得ることのできる広告プロモーションの仕組みを提供することが本発明が解決しようとする課題である。

【0009】

【課題を解決するための手段】

本発明は、ネットワーク上の情報の検索を行なう検索エンジンを広告宣伝のために使用させ、その使用に対する対価を得るというビジネスモデルにおいてとりわけ利用価値の高いものである。

【0010】

このビジネスモデルの例をより詳細に説明すると、まず、コンピュータネットワーク上のプロモーションの告知ページに示されている広告に含まれるもののかから、特徴的であると感じたキーワードを応募者に選択させ、そのキーワードを検索エンジンで検索させる。検索エンジンには、このキーワード検索によって、非公開である目的地ページを検索結果のうちのひとつとして提示する仕組みを備える。応募者はこの検索結果を利用して目的地ページを探し出し、最終的にそ

の目的地ページに辿り着くことにより、初めて懸賞に応募することができる。検索エンジンの運営・管理を行なう者は、前述した仕組みを検索エンジンに備えること、及び懸賞の応募者が検索のために選択したキーワードのリストを提供することについて、懸賞の主催者から対価を得る。

【0011】

本発明は、上述したようなビジネスモデルでの利用に好適である。

図1は、本発明に係る情報検索装置、情報サーバ、ユーザ端末の原理構成を示す図である。

【0012】

同図における情報検索装置1は、ユーザ端末3から送付されるキーワードに関する情報が存在しているネットワーク5上の位置を示す位置情報の検索を該キーワードに基づいて行なうものであり、作成手段11と検索手段12とを有するように構成する。

【0013】

作成手段11は、ネットワーク5上に存在している所定の情報についての位置情報であって非公開とされている該位置情報を格納するデータベース4を作成する。

【0014】

検索手段12は、キーワードが入力される検索キーワード入力欄を含んでいる特定のウェブ(We b)ページの閲覧が行なわれているユーザ端末3から送付されたキーワードであって、検索キーワード入力欄に入力された該キーワードに基づいた検索を行なうときには、データベース4を参照して該検索を行なう。

【0015】

情報サーバ2は、ネットワーク5に接続され、格納している情報をネットワーク5に送出するものであり、検索キーワード入力ページ送出手段21と位置非公開情報送出手段22とを有するように構成する。

【0016】

検索キーワード入力ページ送出手段21は、ユーザ端末3から送付されるキーワードに関する情報が存在する前記ネットワーク上の位置を示す位置情報の検

索を該キーワードに基づいて行なう情報検索装置1に対して、該検索を行なわせる基礎となるキーワードが入力される検索キーワード入力欄を含んでいるウェブページを、ユーザ端末3に宛てて送出する。

【0017】

位置非公開情報送出手段22は、ネットワーク5上における位置が非公開とされている情報であって、ユーザ端末3で閲覧されている検索キーワード入力ページ送出手段21により送出されたウェブページの有する検索キーワード入力欄にキーワードが入力されることで情報検索装置1により行われる検索によっては、該情報についての位置情報の検索を行なうことのできる該情報を、ユーザ端末3から送付される要求に応じてユーザ端末3に宛てて送出する。

【0018】

また、ユーザ端末3は、ネットワーク5に接続されており、ウェブページ閲覧手段31と検索キーワード送出手段32とを有するように構成する。

ウェブページ閲覧手段31は、ユーザ端末3から送付されるキーワードに関する情報が存在するネットワーク5上の位置を示す位置情報の検索を該キーワードに基づいて行なう情報検索装置1に対して、該検索を行なわせる基礎となるキーワードが入力される検索キーワード入力欄を含んでいるウェブページであって、該検索キーワード入力欄に入力されたキーワードに基づいて行われる該検索においては、ネットワーク5上における位置が非公開とされている情報についての該位置情報の検索を情報検索装置1に行なわせる特定の該ウェブページを閲覧する。

【0019】

検索キーワード送出手段32は、ウェブページ閲覧手段31により閲覧されているウェブページに含まれている検索キーワード入力欄に入力されたキーワードを情報検索装置1に宛てて送出する。

【0020】

上記の構成においては、まず、位置非公開情報送出手段22によって送出される情報（ネットワーク5上における位置が非公開とされている情報）についての位置情報を、作成手段11を用いてデータベース4に格納しておく。

【0021】

検索キーワード入力ページ送出手段21によってユーザ端末3に宛てて送出されたウェブページ（検索キーワード入力欄を有するウェブページ）は、ウェブページ閲覧手段31により閲覧される。ここで、このウェブページの検索キーワード入力欄にキーワードが入力されると、このキーワードは検索キーワード送出手段32によって情報検索装置1に宛てて送出される。

【0022】

情報検索装置1の検索手段12は、ユーザ端末3から送付されたキーワード（検索キーワード入力欄に入力されたキーワード）に基づき、該キーワードに関係する情報についての位置情報の検索をデータベース4を参照して行なう。従って、ユーザ端末3から送付されたキーワードが位置非公開情報送出手段22によって送出される情報に関係のある場合には、ネットワーク5上における位置が非公開とされているにもかかわらず、検索手段12はその情報の位置を見つけ出すことができる。

【0023】

ユーザ端末3が先に送出したキーワードの検索結果としてこの情報についての位置情報を受け取り、この位置情報に基づいて情報サーバ2に対してその情報の送付要求を行なえば、位置非公開情報送出手段22によって非公開の情報がユーザ端末3に宛てて送出される。こうして、ユーザ端末3では非公開の情報を取得することができる。

【0024】

つまり、ユーザ端末3を操作するユーザにとっては、キーワードと選択と情報の検索とを繰り返すことによって非公開の情報を探し出す一種のゲームとなる。ここで、ユーザが非公開の情報を探し出すためには、この情報の検索を行なうことのできる特定のウェブページを何回も閲覧する必要がある。そこで、このウェブページに広告が付されることにより、ユーザは何度もこの広告を目にするようになり、高い宣伝効果を上げることができる。

【0025】

ここで、この非公開の情報を懸賞の応募に関する情報とし、データベース4は

、懸賞の応募に関する情報についての位置情報を格納するようにし、ユーザ端末3を操作するユーザにこの懸賞の応募に関する情報を探し出すゲームを行なわせるようにしてもよい。この構成ではユーザの射幸心が煽られるのでゲームの参加者の増加が期待でき、前述した宣伝効果が更に高まることが期待できる。

【0026】

また、検索キーワード入力欄を有するウェブページには、懸賞の応募に関する情報についての位置情報を検索手段12による検索の結果として得ることのできるキーワードが含まれているようにしてもよい。この構成によれば、ユーザには一種のヒントとなり、目的とする懸賞の応募の情報が見つけやすくなる。また、このウェブページに広告を付してあれば、ユーザはこの広告をより詳細に見るようになるので、宣伝効果を更に高めることができる。

【0027】

更に、検索手段12は、検索キーワード入力欄に入力されたキーワードについての検索の結果として位置情報が複数得られたときには、その位置情報により示される位置に存在する情報と該キーワードとの関連性の高低に応じた順位を出力し、前記懸賞の応募に関する情報は、ウェブページに含まれているキーワードとの関連性が高くなるような加工が施されているようにしてもよい。

【0028】

ここで、例えば、前記懸賞の応募に関する情報が前記応募用キーワードが入力される入力欄を有し、HTML（ハイパーテキスト・マークアップ・ランゲージ）によって記述されているウェブページであれば、上述した加工は、前記HTMLによって記述されているウェブページに、HTMLにおいて定義されているMETAタグであって、前記キーワードが記述された該METAタグを追加することによって行なうことができる。

【0029】

上記の構成によれば、懸賞の応募に関する情報は順位が高くなるので、ユーザにとっては目的の情報を探し出すために順位の高い情報についてその情報の内容を検討すればよく、一種のヒントとなる。

【0030】

また、検索キーワード入力欄を有するウェブページには、懸賞の応募のための応募用キーワードが示されており、その懸賞の応募に関する情報は応募用キーワードが入力される応募用キーワード入力欄を含んでいるウェブページであり、その懸賞の応募は該応募用キーワード入力欄に該応募用キーワードを入力してなされた場合にのみ受け付けられるようにしてよい。

【0031】

ここで、ユーザ端末3には、例えば、前記応募用キーワードが入力される応募用キーワード入力欄を含んでいるウェブページの該応募用キーワード入力欄に入力されたキーワードを前記ネットワークに送出する応募用キーワード送出手段を更に有するように構成する。

【0032】

更に、情報サーバ2には、例えば、前記応募用キーワード入力欄に前記応募用キーワードを入力してなされた懸賞の応募がユーザ端末3からネットワーク5を介して送付されたときに、該応募用キーワードが検索キーワード入力欄を含んでいるウェブページに示されていたものか否かの判定結果に基づいて、該懸賞の応募を受け付ける受付手段を更に有するように構成する。

【0033】

この構成によれば、例えば、非公開とされている懸賞の応募に関する情報についての位置情報が漏洩しても、懸賞に応募するためには必ず検索キーワード入力欄を有するウェブページを閲覧する必要が生じるので、そのウェブページに示されている広告についての宣伝効果は低下しない。

【0034】

このとき、キーワード入力ページ送出手段21は、検索キーワード入力欄を含んでいるウェブページを送出する度に該ウェブページに示される応募用キーワードを変更するようにすると、応募用キーワードの漏洩に対しても、そのウェブページに示されている広告についての宣伝効果を低下させない方策をとることができる。

【0035】

また、情報検索装置1は、検索キーワード入力欄に入力されたキーワードに基

づいて検索手段12によって行なわれた検索の回数を、該キーワード毎に集計する検索回数集計手段を更に有するように構成してもよい。

【0036】

この構成によれば、検索回数集計手段による集計の結果を分析することによって、検索キーワード入力欄を有するウェブページに付した広告における訴求ポイントの消費者への浸透の程度を推定することができる。

【0037】

また、本発明に係る情報検索方法は、ユーザ端末から送付されるキーワードに関係する情報が存在しているネットワーク上の位置を示す位置情報の検索を該キーワードに基づいて行なうときに、前記ネットワーク上に存在している所定の情報についての前記位置情報であって非公開とされている該位置情報を格納するデータベースを作成し、前記キーワードが入力される検索キーワード入力欄を含んでいるウェブページであって特定の該ウェブページの閲覧が行なわれている前記ユーザ端末から送付される、該検索キーワード入力欄に入力されたキーワードに基づいた前記検索を行なうときには、前記データベースを参照して該検索を行なうようにする。こうすることによっても前述した課題を解決することができる。

【0038】

更に、本発明に係る情報検索方法をコンピュータに行なわせるプログラムを記憶したコンピュータ読み取り可能な記憶媒体から、そのプログラムをコンピュータに読み出させて実行させることによっても、前述した課題を解決することができる。

【0039】

【発明の実施の形態】

以下、本発明の実施の形態を図面に基づいて説明する。

図2は、本発明を実施するシステム全体の構成を示す図である。同図において、検索サーバ装置101、プロモーション企画者サーバ102、外部Webサーバ103、ユーザ端末104は、いずれもネットワーク105に接続されており、相互にデータの授受が行なえる。本実施の形態ではネットワーク105としてインターネットを採用する。

【0040】

検索サーバ装置101は、ネットワーク105で公開されている情報を検索する検索エンジンを提供する。検索サーバ装置101には、Webサーバ106、全文検索サーバ107、自動収集ロボット108、検索CGIプログラム実行部109、検索キーワード集計部110、URL登録部111、通常検索サービス用インデックスデータベース112、プロモーション用インデックスデータベース113が設けられている。

【0041】

Webサーバ106は、検索サーバ装置101の提供する検索エンジンをWebページとして利用者に提供する。

全文検索サーバ107は、利用者の必要とする情報をネットワーク105で公開されている情報の全文からキーワードに基づいて検索する全文検索型の検索エンジンを提供するサーバである。

【0042】

自動収集ロボット108は、ネットワーク105で公開されている情報を自動的に検索してその情報に含まれる語を収集し、その語をインデックスとしてデータベース化する処理を行なう。

【0043】

検索CGI (Common Gateway Interface) プログラム実行部109は、利用者の操作するWebブラウザからの検索要求に応じて、利用者の設定したキーワードを有する情報の存在するファイルの場所を示すネットワーク105上のURL (Uniform Resource Locator) をデータベースに蓄積されている情報から探し出して利用者に提供する処理を行なうプログラムを実行する。

【0044】

検索キーワード集計部110は、後述するゲーム形式の懸賞付き広告プロモーションの実施中に、そのゲームの参加者が検索サーバ装置101を使用して行なった情報検索において設定したキーワードの使用回数を集計し、その集計結果を検索キーワード集計報告書120として出力する。

【0045】

URL登録部111は、ネットワーク105で情報公開を行なっている情報公開者によって独自に提供される情報に基づいて、検索サーバ装置101の有するデータベースに自己の公開情報の内容を登録するものである。

【0046】

通常検索サービス用インデックスデータベース112は、ネットワーク105で公開されている情報のデータベースであり、自動収集ロボット108若しくはURL登録部111によってデータが追加され、また、検索CGIプログラム実行部109によるキーワード検索のために使用される。

【0047】

プロモーション用インデックスデータベース113は、後述するゲーム形式の懸賞付き広告プロモーションにおいて、そのゲームの参加者が情報検索を行なうときにのみ、通常検索サービス用インデックスデータベース112と共に利用されるデータベースであり、専らその広告プロモーションに関する非公開のWebと関係するキーワードが自動収集ロボット108若しくはURL登録部111の機能によって登録される。

【0048】

プロモーション企画者Webサーバ102は後述するゲーム形式の懸賞付き広告プロモーションを企画した主催者（広告主や広告代理店など）により管理・運営されているWebサーバであり、告知ページ114、目的地ページ115、関連ページ116といった各種のWebページが用意される。告知ページ114にはプロモーションキーワード118と懸賞応募用キーワード119とが示されている。これらのWebページの詳細は後述する。

【0049】

プロモーション企画者Webサーバ102の有するこれらのWebページの情報は、検索サーバ装置101内の自動収集ロボット108によって収集、又はURL登録部111によって登録され、検索サーバ装置101の備えているデータベースに格納される。

【0050】

外部Webサーバ103は、ネットワーク105への接続業者等の第三者によ

り管理・運用されているWebサーバであり、そこに備えられている記憶装置の一部の領域を他人に提供する、いわゆるホスティング・サービスが行なわれているものである。プロモーションの主催者は、プロモーション企画者Webサーバ102を設置せずにこのようなホスティング・サービスを利用し、外部Webサーバ103に告知ページ114、目的地ページ115、関連ページ116といった各種のWebページを置くようにしてもよい。

【0051】

ユーザ端末104は、後述するゲーム形式の懸賞付き広告プロモーションに応募する参加者の使用する端末であり、Webブラウザが備えられている。この参加者は、検索サーバ装置101に対して検索キーワード117を設定してキーワード検索の実行指示を行ない、その結果得られる検索結果を頼りにして目的地ページ115を探し出すゲームを行なう。なお、ユーザ端末104は、ネットワーク105上に多数存在し得る。

【0052】

次に、図2に示すシステムを使用して行なわれる、ゲーム形式の懸賞付き広告プロモーションの内容について説明する。

図3、図4、図5はプロモーション企画者Webサーバ102（あるいは外部Webサーバ103）に用意される各種のWebページの作成例を示しており、図3は告知ページ114、図4は目的地ページ115、図5は関連ページ116の作成例をそれぞれ示している。なお、これらの例は、商品「生チョコレート」の広告プロモーションについての作成例である。

【0053】

告知ページ114は広告プロモーションの告知を行なうページであり、参加者が行なうゲームのスタートとなるWebページである。図3に示すように、告知ページ114には、検索キーワード入力欄121が用意されている。また、告知ページ114には、懸賞応募用キーワード119が設定されている。懸賞応募用キーワード119は参加者が後述する目的地ページ115から懸賞の応募を行なう際に入力することを要求されるキーワードであり、この参加者が告知ページ114を見てから応募を行なっていることを立証するためものである。懸賞応募用

キーワード119は、参加者が告知ページ114を表示するたびに違うものを表示させるようにする。なお、この告知ページ114のURLはネットワーク105上で公開される。

【0054】

ユーザ端末104を操作する懸賞の参加者は、ネットワーク105上に設けられている検索エンジンの検索結果や他のWebページに貼られていたバナーからのリンク等により、URLの公開されている告知ページ114にまず到達する。

【0055】

ここで、参加者は、告知ページ114に示されているこのゲームの「遊び方」を読んで理解し、同図右側に記されている商品「生チョコレート」の広告文からキーワードを選び出して検索キーワード117とする。そして、この検索キーワード117を検索キーワード入力欄121に入力し、マウスなどを操作して検索ボタン122をクリック操作する。これらの操作は検索サーバ装置101に伝えられる。

【0056】

検索サーバ装置101では、キーワード検索の要求に対し、検索CGIプログラム実行部109が情報検索処理を実行する。このとき、検索CGIプログラム実行部109は、告知ページ114からの検索要求に対しては、通常検索サービス用インデックスデータベース112と共に、この広告プロモーションに関係するWebページである目的地ページ115や関連ページ116についてのキーワードの情報が蓄積されているプロモーション用インデックスデータベース113を情報検索の対象に加え、この両者のデータベースについて行なった検索結果をユーザ端末104に送付する。

【0057】

参加者はこの検索結果に示されているWebページの閲覧を行なう。参加者がこういったキーワード検索と検索結果に示されているWebページの閲覧とを繰り返し、最終的に目的地ページ115を発見するとこのゲームは終了する。

【0058】

なお、この広告プロモーションに関係するページについては、検索サーバ装置

101による検索の結果が上位のものとして参加者に提供されるようにし、参加者がある程度容易に関係ページを見つけることができるようにしてよい。

【0059】

図4に示す目的地ページ115には、このページが目的のページであることの明示や、懸賞応募フォーム123等を用意する。目的地ページ115のURLは非公開とし、検索サーバ装置101のプロモーション用インデックスデータベース113を除くネットワーク105上の他の検索エンジンの検索データベースに登録されないように配慮する。懸賞応募フォーム123には住所、氏名等の必要事項の他に、懸賞応募用キーワード入力欄124を設け、懸賞の参加者は告知ページ114でしか入手できない懸賞応募用キーワード119を入力しなければ懸賞への応募ができないように構成する。また、広告プロモーションの主催者は、参加者からの応募情報のうち、懸賞応募用キーワード入力欄124に入力された懸賞応募用キーワード119が正当なものであるか否かの判断を行い、正しい場合のみ懸賞応募を受け付ける。

【0060】

関連ページ116には、図5に示す例のように、例えばプロモーション対象に関連する情報を記載し、目的地ページ115を探す途中の過程でユーザが閲覧した場合に、プロモーション対象の商品についての付加情報をユーザに与えることで広告宣伝効果を高めるために利用する。関連ページ116のURLも非公開とし、検索サーバ装置109のプロモーション用インデックスデータベース113に登録する。なお、関連ページ116は作成しなくても構わないし、そのURLを公開しても構わない。

【0061】

図6は、告知ページ114、目的地ページ115、関連ページ116の構成の例を示す図である。同図の【パターン1】に示すように、これらの各Webページをそれぞれ1種類ずつ作成し、常に一定の検索作業の流れによって告知ページ114から目的地ページ115が発見されるようなゲーム構成となるように検索キーワードを設定するようにしても良いし、また、同図の【パターン2】に示すように、複数の告知ページ(114a、114b、...)と関連ページ(116a

、 116b、) を設け、1つの目的地ページ115が発見されるまでにいくつかの検索作業の流れを持たせるようなゲーム構成となるように検索キーワードを設定するようにしても良い。

【0062】

次に、通常検索サービス用インデックスデータベース112及びプロモーション用インデックスデータベース113のデータ構造について説明する。この両インデックスデータベースは同様のデータ構造を有しており、そのデータ構造を図7に示す。

【0063】

同図において、インデックスデータベース内には、インデックステーブル131と回答用テーブル132とが設けられている。

インデックステーブル131には、検索キーワード欄とインデックス番号欄が設けられている。

【0064】

検索キーワード欄には、自動収集ロボット108によって収集、またはURL登録部111によって登録された各Webページから抽出された検索キーワードが格納される。インデックス番号欄には、検索キーワードに関連する回答用テーブル132の番号を格納する。

【0065】

回答用テーブル132には、レコード毎に付される番号と、タイトル欄、URL欄、サマリ欄とが1つのレコードとして設けられている。

タイトル欄には、自動収集ロボット108によって収集、またはURL登録部111によって登録された各Webページのタイトル、具体的にはHTML(HyperText Markup Language)で記述されているそのWebページにおけるTITLEタグに設定されているもの、が抽出されて格納される。

【0066】

URL欄には、自動収集ロボット108によって収集、または、URL登録部111によって登録された各Webページが置かれているネットワーク105上の場所を示すURLが格納される。

【0067】

サマリ欄には、自動収集ロボット108によって収集、または、URL登録部111によって登録された各Webページの本文の冒頭部分、具体的にはHTMLで記述されているそのWebページにおけるBODY部に記されている文章の冒頭部分、が抽出されて格納される。

【0068】

次に、図2に示すシステムを使用してゲーム形式の懸賞付き広告プロモーションを行なうときに、該システムの各部により実行される処理の詳細について説明する。

【0069】

図8は、図2に示すシステムでゲーム形式の懸賞付き広告プロモーションを行なわせるために実行される処理の流れを示すフローチャートである。

まず、ステップS11では、プロモーション企画者Webサーバ102（あるいは外部Webサーバ103）若しくは検索サーバ装置101においてプロモーションを行なうための準備処理が行われる。

【0070】

続いてステップS12では、プロモーション企画者Webサーバ102（あるいは外部Webサーバ103）において告知ページ114が公開され、プロモーションが開始される。

【0071】

ステップS13-1とステップS13-2とは、処理が並行して行なわれるこことを示している。ステップS13-1では、ユーザ端末104において、プロモーションに参加するための処理が行なわれる。一方ステップS13-2では、プロモーション企画者Webサーバ102（あるいは外部Webサーバ103）及び検索サーバ装置101において、前述したプロモーションを進行させるための処理が行なわれる。

【0072】

やがてプロモーション期間が経過した後には、ステップS14において、プロモーション企画者Webサーバ102（あるいは外部Webサーバ103）にお

いて告知ページ114の公開を中止し、プロモーションを終了させる。

【0073】

続いてステップS15では、検索サーバ装置101において検索キーワード集計の処理が行なわれる。この処理は、検索サーバ装置101の検索CGIプログラム実行部109によって実行されたキーワード検索のうち、告知ページ114からのキーワード検索指示によって行なわれたものについて、その際に検索キーワード入力欄121に入力されたキーワードがどのようなものであったのかを調べて集計し、このプロモーション全体においてどのキーワードが検索対象として多く選ばれたのかを示す検索キーワード集計報告書を出力する処理であり、その詳細は後述する。

【0074】

ステップS15の処理の後には、システム上でのプロモーションに関する処理を終了させる。

以下、図8に示されているS11、S13-1、S13-2、S15の各ステップでの処理の詳細を説明する。

【0075】

図9は、図8のステップS11において実行されるプロモーション準備処理の処理内容を示すフローチャートである。

まずステップS21では、告知ページ114がプロモーションの主催者により作成され、プロモーション企画者Webサーバ102（あるいは外部Webサーバ103）に格納される。

【0076】

続いてステップS22では、作成された告知ページ114に含ませた広告の内容においてユーザに特に訴求しようとしている語がプロモーションキーワード118としてプロモーション主催者により設定される。このプロモーションキーワード118の情報は検索サーバ装置101に伝えられる。

【0077】

ステップS23では、プロモーション企画者Webサーバ102（あるいは外部Webサーバ103）に格納されている告知ページ114に懸賞応募用キーワ

ード118が設定される。なお、ここで設定される懸賞応募用キーワード118はプロモーション開始時における初期値に過ぎず、後述する処理においてユーザ端末104から告知ページ114に対するアクセスが行なわれる度に懸賞応募用キーワード118は更新される。

【0078】

ステップS24では、目的地ページ115がプロモーションの主催者により作成され、プロモーション企画者Webサーバ102（あるいは外部Webサーバ103）に格納される。

【0079】

ステップS25では、プロモーション企画者Webサーバ102（あるいは外部Webサーバ103）に格納されている目的地ページ115のチューニング処理が行なわれる。目的地ページ115のチューニング処理とは、前述したプロモーションにおけるゲームの参加者がプロモーションキーワード118を検索キーワード117として入力して検索を実行したときの検索結果の上位に目的地ページ115が示されるように、目的地ページ115を記述したファイルに修正を加える処理である。この処理の詳細については後述する。

【0080】

ステップS26では、関連ページ116がプロモーションの主催者により作成され、プロモーション企画者Webサーバ102（あるいは外部Webサーバ103）に格納される。

【0081】

ステップS27では、プロモーション企画者Webサーバ102（あるいは外部Webサーバ103）に格納されている関連ページ116のチューニング処理が行なわれる。関連ページ116のチューニング処理も目的地ページ115のチューニング処理と同様の処理である。

【0082】

ステップS28では、プロモーション企画者Webサーバ102（あるいは外部Webサーバ103）についての情報が、検索サーバ装置101の自動収集口ボット108によって収集、または、URL登録部111を用いて登録され、検

索サーバ装置101の検索対象になる。

【0083】

ステップS29では、検索サーバ装置101のプロモーション用インデックスデータベース113の作成処理が行なわれる。この処理の詳細は後述する。

ステップS30では、告知ページ114を記述したファイルに修正を加え、検索ボタン122がクリック操作されて行なうキーワード検索の際には、プロモーション用インデックスデータベース113と通常検索サービス用インデックスデータベース112の2つのデータベースを1つのデータベースと見なし、両データベースを一括して検索する指示が検索CGIプログラム実行部109になされるような設定を行う。

【0084】

ステップS30の処理の後にはプロモーション準備処理が終了し、図8に示す処理へ戻る。

なお、上述したプロモーション準備処理によって作成された告知ページ114、目的地ページ115、関連ページ116の各WebページはHTMLにより記述されたものとする。

【0085】

次に図10について説明する。図10は、図9のステップS25において目的地ページ115に施され、あるいは図9のステップS27においてプロモーション企画者Webサーバ102により関連ページ116に施されるチューニング処理の処理内容を示すフローチャートである。

【0086】

ステップS31では、チューニング対象のWebページを記述したファイルに記されているプロモーションキーワード118の個数がキーワード毎に数えられる。

【0087】

ステップS32では、前ステップで得られたプロモーションキーワード118の個数が5つ以下であるか否かがキーワード毎に判定される。この判定結果がYesのキーワードについてのみ、ステップS33において、そのプロモーション

キーワード118を、対象ページの一般的な情報を示すMETAタグを使用して対象ページのヘッダ部を示すHEADタグ内に記述する。ステップS32の判定結果がNOであるプロモーションキーワード118については何も行なわない。

【0088】

以上の処理を終えた後には、図9に示す元の処理へ戻る。

目的地ページ115について行なわれたチューニングの例を図11に示す。同図においては、(A)に示すチューニング前の目的地ページ115の記述ファイルには存在しなかった「生チョコレート」なるプロモーションキーワード118が、同図(B)に下線を付して示すように、METAタグを使用してHEADタグ内に記述されることによって、チューニング後の目的地ページ115の記述ファイルが得られることを示している。このMETAタグにより記された情報は、Webブラウザによる通常の目的地ページ15の閲覧のときには表示されないが、検索サーバ装置101の検索CGIプログラム実行部109が「生チョコレート」をキーワードとするキーワード検索を実行したときには、「生チョコレート」という語の使用個数の多いこの目的地ページ115が上位の検索結果として得られるようになる。

【0089】

なお、目的地ページ115、関連ページ116が外部Webサーバ103に格納される場合には、可能であればこれらの処理を外部Webサーバ103に行なわせるようにしてもよいし、例えばWebページの記述の際に用いるコンピュータにおいて実行するようにしてもよい。

【0090】

次に図12について説明する。図12は、図9のステップS29において検索サーバ装置101の自動収集ロボット108若しくはURL登録部111により行なわれる、プロモーション用インデックスデータベース113の作成処理の処理内容を示すフローチャートである。

【0091】

図12において、まずステップS41では、自動収集ロボット108により収集、またはURL登録部111により登録された各Webページから、そのペー

ジを検索するための検索キーワードの抽出が行なわれる。

【0092】

ステップS42では、各Webページを記述したファイルのTITLEタグに設定されている、そのページのタイトルが抽出される。抽出されたタイトルは、検索結果としてこのページを提示するときに表示させるためのものである。

【0093】

ステップS43では、各Webページを記述したファイルから、そのページの本文が記されている、BODYタグの内容の冒頭部分（例えば先頭から300バイト程度）が抽出される。この抽出部分は、検索結果としてこのページを提示するときに、このページのサマリ（概要）として表示するためのものである。

【0094】

ステップS44では、各ページからURLが抽出される。抽出されたURLは、検索結果としてこのページを提示するときに表示させるためのものである。

ステップS45では、ステップS41において抽出された検索キーワードがプロモーション用インデックスデータベース113内のインデックステーブル131の検索キーワード欄に格納される。

【0095】

ステップS46では、ステップS42において抽出されたタイトルがプロモーション用インデックスデータベース113内の回答用テーブル132のタイトル欄に格納される。

【0096】

ステップS47では、ステップS43において抽出されたサマリがプロモーション用インデックスデータベース113内の回答用テーブル132のサマリ欄に格納される。

【0097】

ステップS48では、ステップS44において抽出されたURLがプロモーション用インデックスデータベース113内の回答用テーブル132のURL欄に格納される。

【0098】

ステップS49では、プロモーション用インデックスデータベース113のインデックステーブル131の検索キーワードと回答用テーブル132の各レコードに付される番号（No.）との関連付けが行なわれ、インデックステーブル131のインデックス番号欄に検索キーワードに関連するその番号が格納される。

【0099】

以上の処理を終えた後には、プロモーション用インデックスデータベース113の作成処理が終了し、図9に示す元の処理へ戻る。

なお、図12に示したプロモーション用インデックスデータベース113の作成処理は、通常検索サービス用インデックスデータベース112を作成するための処理としてもこのまま用いることが可能である。

【0100】

次に図13について説明する。同図は、図8のステップS13-1においてユーザ端末104により実行されるプロモーション参加処理の処理内容を示すフローチャートである。

【0101】

図13において、まずステップS51では、プロモーション企画者Webサーバ102（あるいは外部Webサーバ103）に格納されている告知ページ114が読み出されて表示され、告知ページ114がユーザ端末104を操作するユーザ（すなわち、前述したプロモーションにおけるゲームの参加者）により閲覧される。

【0102】

ステップS52では、その告知ページ114に含まれている懸賞応募用キーワード119が表示され、参加者に通知される。

ステップS53では、参加者によるユーザ端末104への操作によって告知ページ114の検索キーワード入力欄121に検索キーワード117が入力され、更に検索ボタン122がクリック操作され、目的地ページ115を探し出すためのキーワード検索の指示が検索サーバ装置101の検索CGIプログラム実行部109に与えられる。

【0103】

ステップS54では、検索サーバ装置101の検索CGIプログラム実行部109による検索処理の結果をユーザ端末104が受け取り、その検索結果が表示される。

【0104】

ステップS55では、ユーザ端末104に表示された検索結果に基づく参加者からの操作指示に応じ、ユーザ端末104にその検索結果として示されたWebページが表示され、参加者によって閲覧される。その結果、閲覧したページが目的地ページであったか否かが参加者によって判断される。この判断結果がYesならばステップS56に進み、この判断結果がNoならばステップS53へ戻って上述した処理が繰り返される。

【0105】

ステップS56では、参加者によるユーザ端末104への操作に応じて目的地ページ115の懸賞応募フォーム123に住所、氏名などの必要事項が記入され、更に、前述したステップS52において取得済みである懸賞応募用キーワード119が懸賞応募用キーワード入力欄124に入力され、懸賞への応募手続が行なわれる。

【0106】

以上の処理を終えた後にはプロモーション参加処理が終了し、図8に示す元の処理へ戻る。

次に図14について説明する。同図は、図8のステップS13-2においてプロモーション企画者Webサーバ102（あるいは外部Webサーバ103）若しくは検索サーバ装置101により行なわれる、プロモーション進行処理の処理内容を示すフローチャートである。

【0107】

まずステップS61において、プロモーション企画者Webサーバ102（あるいは外部Webサーバ103）はユーザ端末104からの送付要求に応じて告知ページ114を記述したファイルをユーザ端末104へ宛ててネットワーク105に送信する。

【0108】

続いてステップS62では、プロモーション企画者Webサーバ102（あるいは外部Webサーバ103）は懸賞応募用キーワード119の発行処理を行う。この処理は、ユーザ端末104から告知ページ114に対するアクセスが行なわれる度に異なる懸賞応募用キーワード118を発行する処理であり、その詳細は後述する。

【0109】

ステップS63では、検索サーバ装置101の検索CGIプログラム実行部109により、参加者によるユーザ端末104の操作によって告知ページ114の検索キーワード入力欄121に入力された検索キーワード117についてのキーワード検索が実行される。ここで行なわれる検索CGIプログラム実行部109によるキーワード検索では、前述したように、プロモーション用インデックスデータベース113と通常検索サービス用インデックスデータベース112の2つのデータベースを1つのデータベースと見なしての横断的な検索が行なわれる。

【0110】

また、ここで、検索CGIプログラム実行部109は、キーワード検索を実行した検索キーワード117が何であったかを検索ログとして記録している。この検索ログは、後述する検索キーワード集計処理を実行するときに用いられる。

【0111】

ステップS64では、検索CGIプログラム実行部109によるキーワード検索の検索結果がユーザ端末104へ宛ててネットワーク105に送信される。

ステップS65では、参加者がユーザ端末104に表示された検索結果に基づいて繰り返し行なったWebページの閲覧要求指示が目的地ページ115の閲覧要求指示となり、プロモーション企画者Webサーバ102（あるいは外部Webサーバ103）がユーザ端末104からのその目的地ページ115の閲覧要求指示を受け取ったときには、目的地ページ115を記述したファイルがユーザ端末104へ宛ててネットワーク105に送信される。

【0112】

ステップS66では、プロモーション企画者Webサーバ102（あるいは外部Webサーバ103）において、懸賞応募用キーワード119のチェック処理

が行われる。この処理は、ユーザ端末104から送られてくる参加者の応募手続のための情報のうち、目的地ページ115の懸賞応募用キーワード入力欄124に入力されたキーワードが、告知ページ114に対するアクセスが行なわれたときに発行された懸賞応募用キーワード119であるか否かを確認する処理であり、その詳細は後述する。

【0113】

以上の処理を終えた後にはプロモーション進行処理が終了し、図8に示す元の処理へ戻る。

次に、図15について説明する。同図は、図14のステップS62においてプロモーション企画者Webサーバ102（あるいは外部Webサーバ103）により行なわれる懸賞応募用キーワード発行処理の処理内容を示すフローチャートである。

【0114】

まず、ステップS71では、告知ページ114に対する閲覧要求に応じて、過去に生成されたことのない新たな懸賞応募用キーワード119が生成される。

ステップS72では、生成された懸賞応募用キーワード119が記録され、プロモーション企画者Webサーバ102（あるいは外部Webサーバ103）に備えられている記憶部に格納される。この記録は後述する懸賞応募用キーワードチェック処理において使用される。

【0115】

ステップS73では、生成された懸賞応募用キーワード119がユーザ端末104に宛ててネットワーク105に送信されて、ユーザ端末104に表示されている告知ページ114の懸賞応募用キーワード118の表示欄に表示される。

【0116】

以上の処理を終えた後には懸賞応募用キーワード発行処理が終了し、図14に示す元の処理へ戻る。

次に、図16について説明する。同図は、図14のステップS66においてプロモーション企画者Webサーバ102（あるいは外部Webサーバ103）により行なわれる懸賞応募用キーワードチェック処理の処理内容を示すフローチャ

ートである。

【0117】

まずステップS81では、ゲーム参加者の操作するユーザ端末104から目的地ページ115の懸賞応募フォーム123を用いて送信された懸賞の応募の情報がネットワーク105を介して受信され、その情報に含まれている懸賞応募用キーワード119が受け取られる。

【0118】

ステップS82では、懸賞応募フォーム123の懸賞応募用キーワード入力欄124に入力されて送られてきたキーワードが、前述した懸賞応募用キーワード発行処理の実行によって今回のプロモーションのために発行された懸賞応募用キーワード119であるか否かが判定される。この判定結果がYesならばステップS83に進み、NoならばステップS85に進む。

【0119】

ステップS83では、既に正式に受け付けられている懸賞の応募の中に、懸賞応募フォーム123の懸賞応募用キーワード入力欄124に入力されて送られてきたキーワードと同一のキーワードによる応募がないかどうかを判定する。この判定結果がYes（同一のキーワードによる応募はなかった）のであればステップS84に進み、この判定結果がNo（同一のキーワードによる応募が既に存在する）のであればステップS85に進む。

【0120】

ステップS84では、ステップS81の処理において受信された懸賞の応募が正式に受け付けられ、懸賞の応募の情報がプロモーション企画者Webサーバ102（あるいは外部Webサーバ103）に備えられている記憶部に格納される。この処理の後には懸賞応募用キーワードチェック処理が終了し、図14に示す元の処理へ戻る。

【0121】

一方、ステップS85では、ステップS81の処理において受信された懸賞の応募については、前述したゲームを終了してから行なわれたものではない不正な応募であるとみなされて却下される。この処理の後には懸賞応募用キーワードチ

エック処理が終了し、図14に示す元の処理へ戻る。

【0122】

次に、図17について説明する。図17は、図8のステップS15において実行される検索キーワード集計処理の処理内容を示すフローチャートである。

まずステップS91では、前述したプロモーション進行処理において検索キーワード117を記録した検索ログの解析するための解析条件の設定が行なわれる。解析条件の設定は、例えば、作成された告知ページ114に含ませた広告の内容においてユーザが注目することの予測される語を解析の対象とする設定が行なわれる。

【0123】

次にステップS92では、検索ログの解析処理が前ステップの解析条件に応じて行われ、その検索ログに記録されている検索キーワード117が検索指示のための入力回数の多い順にソートされる。

【0124】

ステップS93では、前ステップによる解析処理の結果において、前述したプロモーション準備処理で設定されたプロモーションキーワード118の入力回数とその回数の順位とが示される検索キーワード集計報告書120の作成処理が行なわれる。この処理の後にはキーワード集計処理が終了し、図8に示す元の処理へ戻る。

【0125】

検索キーワード集計報告書120の作成例を図18に示す。この検索キーワード集計報告書20では、検索キーワード117の集計結果が記載され、プロモーションキーワード118がそのうちの何位であったかが網掛け表示により明示されている。プロモーションの主催者は、この検索回数や順位から、例えば告知ページ114に記した広告文における「生チョコレート」なるプロモーションキーワード118の消費者への浸透の程度を推定することが可能である。また、この検索キーワード集計報告書120から、告知ページ114に記した広告文に対して、消費者がプロモーションキーワード118以外のどの語に強い印象を受けたのかを推量することなども行なうことができる。

【0126】

なお、上述した本発明の実施形態において説明した検索サーバ装置101に相当する機能を汎用的なコンピュータに行なわせることも可能である。そのためには、本発明の各実施形態において説明した、図8から図10にかけて、あるいは図12から図17にかけてフローチャートにおいて、検索サーバ装置101により行なわれる処理と同様のものをコンピュータに行なわせるプログラムをそのコンピュータで読み取り可能な記憶媒体に予め記憶させておき、その記憶媒体からそのプログラムをコンピュータに読み出させて該コンピュータのメインメモリに一旦格納させ、そのコンピュータの有する中央処理装置にこのメインメモリ上のプログラムを読み出させて実行させて構成すればよい。

【0127】

上述したプログラムを格納し、且つそれをコンピュータで読み取ることの可能な記憶媒体の例を図19に示す。このような記憶媒体としては、例えば、コンピュータ141の本体に内蔵若しくは外付けされる半導体メモリやハードディスク装置などのメモリ142、CD-ROM、DVD-ROM、MO(光磁気ディスク)、フロッピーディスクなどといった可搬型記憶媒体143、あるいはコンピュータ141と回線144で接続されていてコンピュータ141がプログラムをダウンロードすることの可能なプログラムサーバ145の記憶装置146などがあるが、これらのいずれであってもよい。

【0128】

また、プログラムサーバ145からコンピュータ141にプログラムをダウンロードする際に回線144を介して伝送される伝送信号自体も、上述した本発明の実施形態において説明した検索サーバ装置101に相当する機能を汎用的なコンピュータで行なわせることのできるものである。

[付 記]

(付記1) ユーザ端末から送付されるキーワードに関する情報が存在しているネットワーク上の位置を示す位置情報の検索を該キーワードに基づいて行なう情報検索装置であって、前記ネットワーク上に存在している所定の情報についての前記位置情報であって非公開とされている該位置情報を格納するデータベー

スを作成する作成手段と、前記キーワードが入力される検索キーワード入力欄を含んでいる特定のウェブ（Web）ページの閲覧が行なわれている前記ユーザ端末から送付されたキーワードであって、該検索キーワード入力欄に入力された該キーワードに基づいた前記検索を行なうときには、前記データベースを参照して該検索を行なう検索手段と、を有することを特徴とする情報検索装置。

【0129】

（付記2） 位置情報が非公開とされている前記情報は、懸賞の応募に関する情報であることを特徴とする付記1に記載の情報検索装置。

（付記3） 前記ウェブページには、前記懸賞の応募に関する情報についての前記位置情報を前記検索手段による検索の結果として得ることのできるキーワードが含まれていることを特徴とする付記2に記載の情報検索装置。

【0130】

（付記4） 前記検索手段は、前記キーワードについての前記検索の結果として前記位置情報が複数得られたときには、該位置情報により示される位置に存在する情報と該キーワードとの関連性の高低に応じた順位を出力し、前記懸賞の応募に関する情報は、前記ウェブページに含まれている前記キーワードとの関連性が高くなるような加工が施されている、ことを特徴とする付記3に記載の情報検索装置。

【0131】

（付記5） 前記懸賞の応募に関する情報は前記応募用キーワードが入力される入力欄を有し、HTML（ハイパーテキスト・マークアップ・ランゲージ）によって記述されているウェブページであり、前記加工は、前記HTMLによって記述されているウェブページに、HTMLにおいて定義されているMETAタグであって、前記キーワードが記述された該METAタグを追加することによって行なわれる、ことを特徴とする付記4に記載の情報検索装置。

【0132】

（付記6） 前記ウェブページには、前記懸賞の応募のための応募用キーワードが示されており、前記懸賞の応募に関する情報は前記応募用キーワードが入力される応募用キーワード入力欄を含んでいるウェブページであり、前記懸賞の応

募は前記応募用キーワード入力欄に前記応募用キーワードを入力してなされた場合にのみ受け付けられる、ことを特徴とする付記2に記載の情報検索装置。

【0133】

(付記7) 前記検索キーワード入力欄に入力されたキーワードに基づいて前記検索手段によって行なわれた前記検索の回数を、該キーワード毎に集計する検索回数集計手段を更に有することを特徴とする付記3に記載の情報検索装置。

【0134】

(付記8) ネットワークに接続され、格納している情報を該ネットワークに送出する情報サーバであって、ユーザ端末から送付されるキーワードに関する情報が存在する前記ネットワーク上の位置を示す位置情報の検索を該キーワードに基づいて行なう情報検索装置に対して、該検索を行なわせる基礎となるキーワードが入力される検索キーワード入力欄を含んでいるウェブ(We b)ページを、該ユーザ端末に宛てて送出する検索キーワード入力ページ送出手段と、前記ネットワーク上における位置が非公開とされている情報であって、前記ユーザ端末で閲覧されている前記ウェブページの有する検索キーワード入力欄にキーワードが入力されることで前記情報検索装置により行われる前記検索によっては該情報についての前記位置情報の検索を行なうことのできる該情報を、該ユーザ端末から送付される要求に応じて該ユーザ端末に宛てて送出する位置非公開情報送出手段と、を有することを特徴とする情報サーバ。

【0135】

(付記9) 前記位置が非公開とされている情報は、懸賞の応募に関する情報であり、前記ウェブページには、前記懸賞の応募のための応募用キーワードが示されており、前記位置非公開情報送出手段により送出される情報には、前記応募用キーワードが入力される応募用キーワード入力欄を含んでいるウェブページが含まれており、前記応募用キーワード入力欄に前記応募用キーワードを入力してなされた懸賞の応募が前記ユーザ端末から前記ネットワークを介して送付されたときに、該応募用キーワードが検索キーワード入力欄を含んでいるウェブページに示されていたものか否かの判定結果に基づいて、該懸賞の応募を受け付ける受付手段を更に有する、ことを特徴とする付記8に記載の情報サーバ。

【0136】

(付記10) キーワード入力ページ送出手段は、前記検索キーワード入力欄を含んでいるウェブページを送出する度に該ウェブページに示される応募用キーワードを変更することを特徴とする付記9に記載の情報サーバ。

【0137】

(付記11) ネットワークに接続されているユーザ端末であって、前記ユーザ端末から送付されるキーワードに関する情報が存在する前記ネットワーク上の位置を示す位置情報の検索を該キーワードに基づいて行なう情報検索装置に対して、該検索を行なわせる基礎となるキーワードが入力される検索キーワード入力欄を含んでいるウェブ(We b)ページであって、該検索キーワード入力欄に入力されたキーワードに基づいて行われる該検索においては、前記ネットワーク上における位置が非公開とされている情報についての該位置情報の検索を該情報検索装置に行なわせる特定の該ウェブページを閲覧するウェブページ閲覧手段と、前記検索キーワード入力欄に入力されたキーワードを前記情報検索装置に宛てて送出する検索キーワード送出手段と、を有することを特徴とするユーザ端末。

【0138】

(付記12) 前記位置が非公開とされている情報は、懸賞の応募に関する情報であり、前記ウェブページには、前記懸賞の応募のための応募用キーワードが示されており、前記応募用キーワードが入力される応募用キーワード入力欄を含んでいるウェブページの該応募用キーワード入力欄に入力されたキーワードを前記ネットワークに送出する応募用キーワード送出手段を更に有する、ことを特徴とする付記11に記載のユーザ端末。

【0139】

(付記13) ユーザ端末から送付されるキーワードに関する情報が存在しているネットワーク上の位置を示す位置情報の検索を該キーワードに基づいて行なう情報検索方法であって、前記ネットワーク上に存在している所定の情報についての前記位置情報であって非公開とされている該位置情報を格納するデータベースを作成し、前記キーワードが入力される検索キーワード入力欄を含んでいるウェブ(We b)ページであって特定の該ウェブページの閲覧が行なわれている

前記ユーザ端末から送付される、該検索キーワード入力欄に入力されたキーワードに基づいた前記検索を行なうときには、前記データベースを参照して該検索を行なう、ことを特徴とする情報検索方法。

【0140】

(付記14) コンピュータに実行させることによって、ユーザ端末から送付されるキーワードに関する情報が存在しているネットワーク上の位置を示す位置情報の検索を該キーワードに基づいて行なう制御を該コンピュータに行なわせる情報検索プログラムを記憶した、コンピュータで読み取り可能な記憶媒体であって、前記ネットワーク上に存在している所定の情報についての前記位置情報であって非公開とされている該位置情報を格納するデータベースを作成するステップと、前記キーワードが入力される検索キーワード入力欄を含んでいるウェブ(We b)ページであって特定の該ウェブページの閲覧が行なわれている前記ユーザ端末から送付される、該検索キーワード入力欄に入力されたキーワードに基づいた前記検索を行なうときには、前記データベースを参照して該検索を行なうステップと、を含む制御をコンピュータに行なわせる情報検索プログラムを記憶した記憶媒体。

【0141】

【発明の効果】

以上詳細に説明したように、本発明は、ユーザ端末から送付されるキーワードに関する情報が存在しているネットワーク上の位置を示す位置情報の検索を該キーワードに基づいて行なう情報検索装置であって、前記ネットワーク上に存在している所定の情報についての前記位置情報であって非公開とされている該位置情報を格納するデータベースを作成する作成手段と、前記キーワードが入力される検索キーワード入力欄を有する特定のウェブページの閲覧が行なわれている前記ユーザ端末から送付されるキーワードであって、該検索キーワード入力欄に入力された該キーワードに基づいた前記検索を行なうときには、前記データベースを参照して該検索を行なう検索手段とを有する情報検索装置を設ける。

【0142】

そして、ネットワークに接続され、格納している情報を該ネットワークに送出

する情報サーバであって、ユーザ端末から送付されるキーワードに関する情報が存在する前記ネットワーク上の位置を示す位置情報の検索を該キーワードに基づいて行なう情報検索装置において該検索を行なわせる基礎となるキーワードが入力される検索キーワード入力欄を有するウェブ（Web）ページを、該ユーザ端末に宛てて送出する検索キーワード入力ページ送出手段と、前記ネットワーク上における位置が非公開とされている情報であって、前記ユーザ端末で閲覧されている前記ウェブページの有する検索キーワード入力欄にキーワードが入力されることで前記情報検索装置により行われる前記検索によっては該情報についての前記位置情報の検索を行なうことのできる該情報を、該ユーザ端末から送付される要求に応じて該ユーザ端末に宛てて送出する位置非公開情報送出手段とを有する情報サーバを設ける。

【0143】

更に、ネットワークに接続されているユーザ端末であって、前記ユーザ端末から送付されるキーワードに関する情報が存在する前記ネットワーク上の位置を示す位置情報の検索を該キーワードに基づいて行なう情報検索装置において該検索を行なわせる基礎となるキーワードが入力される検索キーワード入力欄を有するウェブ（Web）ページであって、該検索キーワード入力欄に入力されたキーワードに基づいて行われる該検索においては、前記ネットワーク上における位置が非公開とされている情報についての該位置情報の検索を該情報検索装置に行なわせる特定の該ウェブページを閲覧するウェブページ閲覧手段と、前記検索キーワード入力欄に入力されたキーワードを前記情報検索装置に宛てて送出する検索キーワード送出手段とを有するユーザ端末を設ける。

【0144】

本発明は、上述した構成を有することにより、ネットワーク上の情報の検索を行なう情報検索装置を利用して高い宣伝効果を得ることのできる広告プロモーションの仕組みが提供される効果を奏する。

【図面の簡単な説明】

【図1】

本発明に係る情報検索装置、情報サーバ、ユーザ端末を示す図である。

【図2】

本発明を実施するシステム全体の構成を示す図である。

【図3】

告知ページの作成例を示す図である。

【図4】

目的地ページの作成例を示す図である。

【図5】

関連ページの作成例を示す図である。

【図6】

告知ページ、目的地ページ、関連ページの構成の例を示す図である。

【図7】

インデックスデータベースのデータ構造を示す図である。

【図8】

図2に示すシステムでゲーム形式の懸賞付き広告プロモーションを行なわせるために実行される処理の流れを示すフローチャートである。

【図9】

プロモーション準備処理の処理内容を示すフローチャートである。

【図10】

目的地ページ及び関連ページに施されるチューニング処理の処理内容を示すフローチャートである。

【図11】

目的地ページについて行なわれたチューニングの例を示す図である。

【図12】

プロモーション用インデックスデータベースの作成処理の処理内容を示すフローチャートである。

【図13】

プロモーション参加処理の処理内容を示すフローチャートである。

【図14】

プロモーション進行処理の処理内容を示すフローチャートである。

【図15】

懸賞応募用キーワード発行処理の処理内容を示すフローチャートである。

【図16】

懸賞応募用キーワードチェック処理の処理内容を示すフローチャートである。

【図17】

検索キーワード集計処理の処理内容を示すフローチャートである。

【図18】

検索キーワード集計報告書の作成例を示す図である。

【図19】

コンピュータで読み取ることの可能な記憶媒体の例を示す図である。

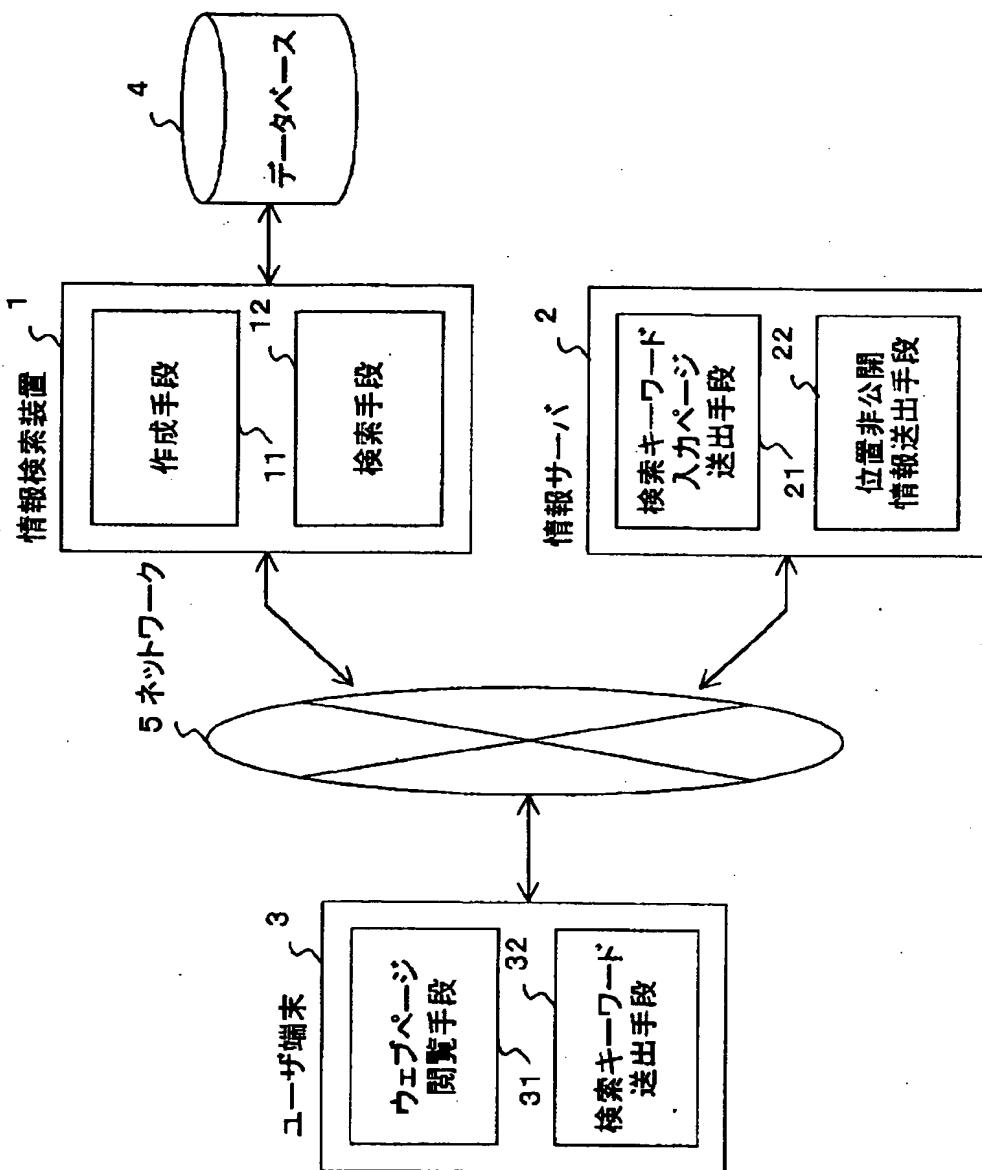
【符号の説明】

- 1 情報検索装置
- 2 情報サーバ
- 3 ユーザ端末
- 4 データベース
- 5 ネットワーク
- 1 1 作成手段
- 1 2 検索手段
- 2 1 検索キーワード入力ページ送出手段
- 2 2 位置非公開情報送出手段
- 3 1 ウェブページ閲覧手段
- 3 2 検索キーワード送出手段
- 1 0 1 検索サーバ装置
- 1 0 2 プロモーション企画者Webサーバ
- 1 0 3 外部Webサーバ
- 1 0 4 ユーザ端末
- 1 0 5 ネットワーク
- 1 0 6 Webサーバ
- 1 0 7 全文検索サーバ

- 108 自動収集ロボット
- 109 検索CGIプログラム実行部
- 110 検索キーワード集計部
- 111 URL登録部
- 112 通常検索サービス用インデックスデータベース
- 113 プロモーション用インデックスデータベース
- 114、114a、114b 告知ページ
- 115 目的地ページ
- 116、116a、116b 関連ページ
- 117 検索キーワード
- 118 プロモーションキーワード
- 119 懸賞応募用キーワード
- 120 検索キーワード集計報告書
- 121 検索キーワード入力欄
- 122 検索ボタン
- 123 懸賞応募フォーム
- 124 懸賞応募用キーワード入力欄
- 131 インデックステーブル
- 132 回答用テーブル
- 141 コンピュータ
- 142 メモリ
- 143 可搬型記憶媒体
- 144 回線
- 145 プログラムサーバ
- 146 記憶装置

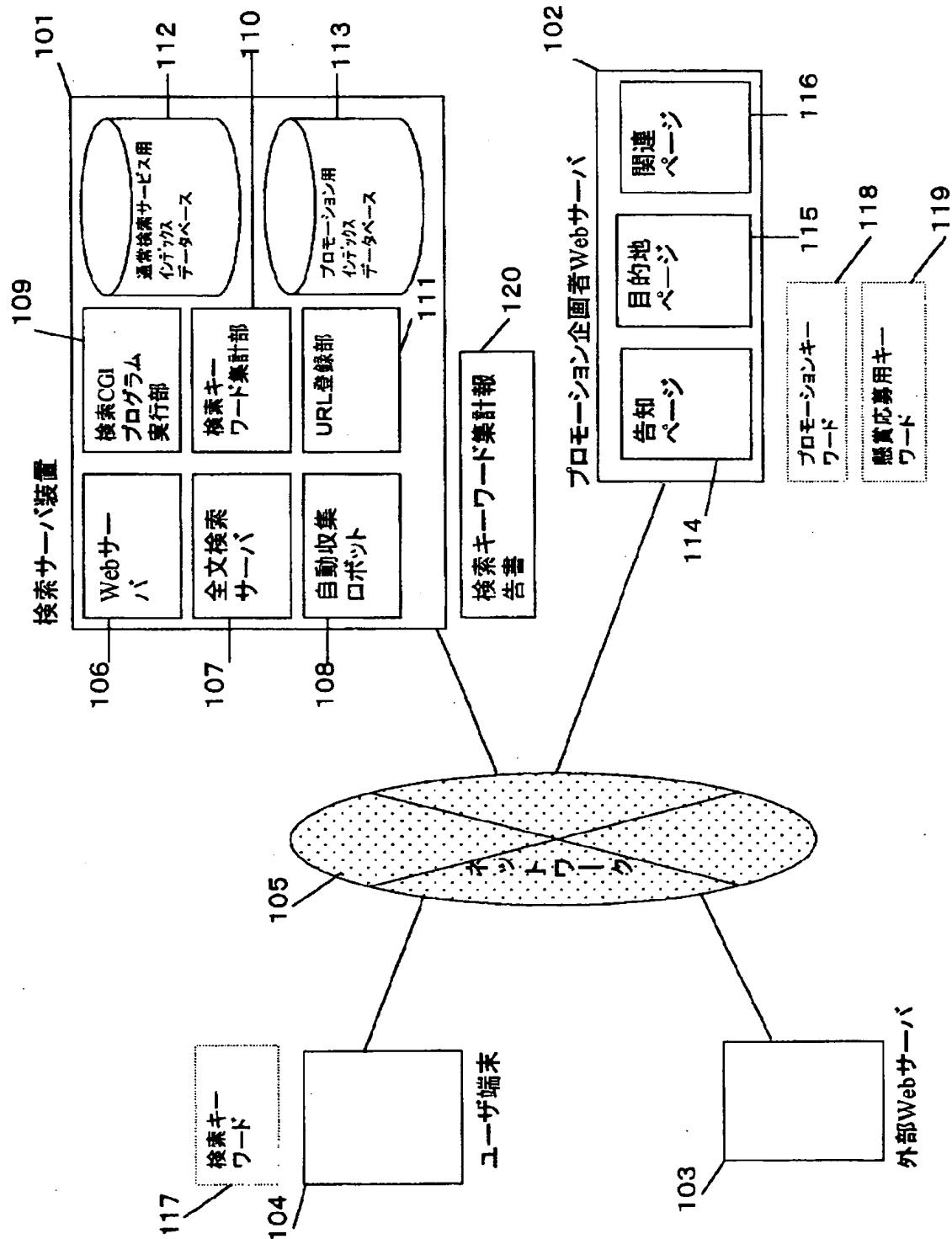
【書類名】 図面

【図1】

本発明に係る情報検索装置、情報サーバ、
ユーザ端末の原理構成を示す図

【図2】

本発明を実施するシステム全体の構成を示す図



【図3】

両面ページの作成例を示す図

114 告知ページ

Search For Me!

広い広い
インターネットの何處かで
あなたを待っています
下の検索エンジンを使って探ししてください。
豪華なプレゼントをGet!

121 検索キーワード
入力欄

検索

INFOGRAPHIC

INFOGRAPHIC

122 検索ボタン

遊び方

左のポスターをご覧になつて、「シェフこだわりの生チョコレート」のおいしさを想像してください。おいしさの決め手となるポイントを上の検索キーワード入力欄に入力してプレゼント応募ページを探してください。使い方は一般の検索エンジンと同じ。

119 懸賞応募用キーワード

生の声に誘われて、作りました。
もっと、生クリームを！
もっと、なめらかさを！
もっと、コクを！
そんなお客様の生の声が、
私をこだわらせたのです。
生クリームを贅沢に使つた、特別の生感覚。
それが、こだわりの生チョコレートです。



懸賞応募用キーワード: kkiuhup

【図4】

図4
回答用ページの作成例を示す図

115 目的地ページ

Congratulations!
広い広いインターネットの中からよくぞこのページを見つけてくれました！
下のフォームに記入して素敵なプレゼントをGETしてください！

123 懸賞応募フォーム

お名前: _____
ご住所: _____
電話番号: _____
E-Mail: _____
懸賞応募キーワード: _____

申込

124 懸賞応募用
キーワード入力欄

【図5】

開運ページの作成例を示す図

開運ページ 116

イフこだわりの生チョコレート結果発表！！

■ パッケージのデザインは？

大変良い	30%	良い	18%	普通	26%
悪い	14%	どちらともいえない	12%		

■ 生チョコレートのお味は？

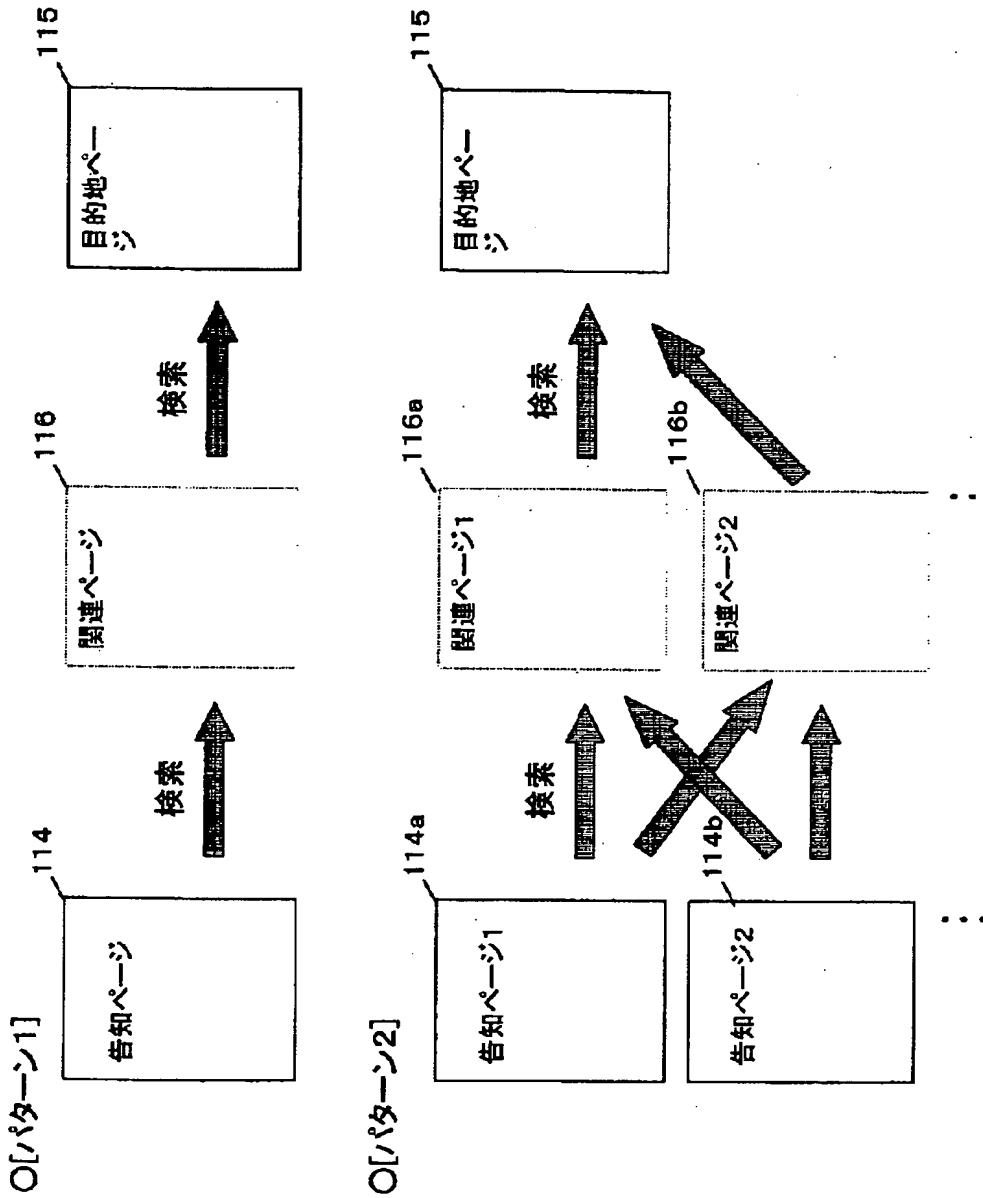
おいしい	48%	普通	26%	まずい	16%
どちらともいえない	10%				

■ 値段は？

適当	50%	高い	30%	安い	10%
どちらともいえない	10%				

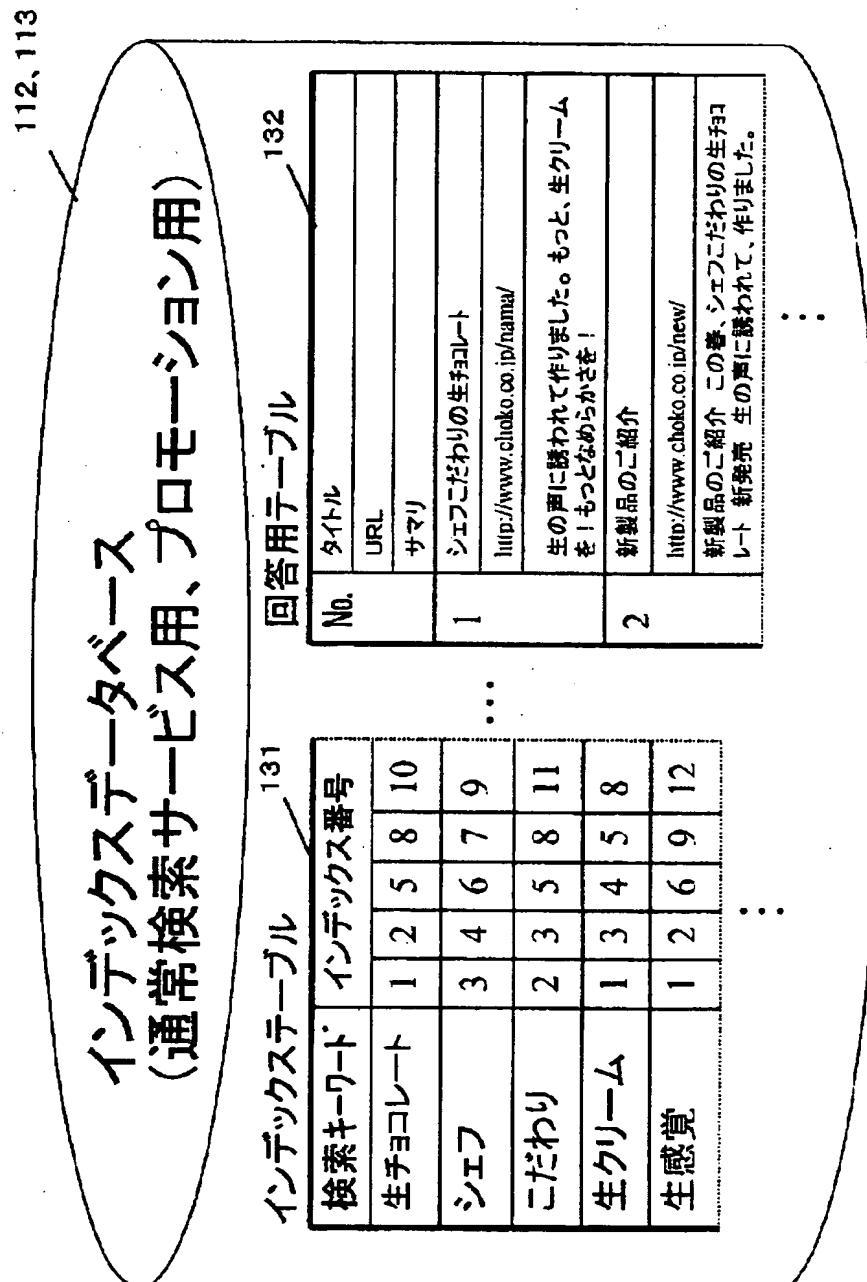
【図6】

告知ページ、目的地ページ、関連ページの構成の例を示す図



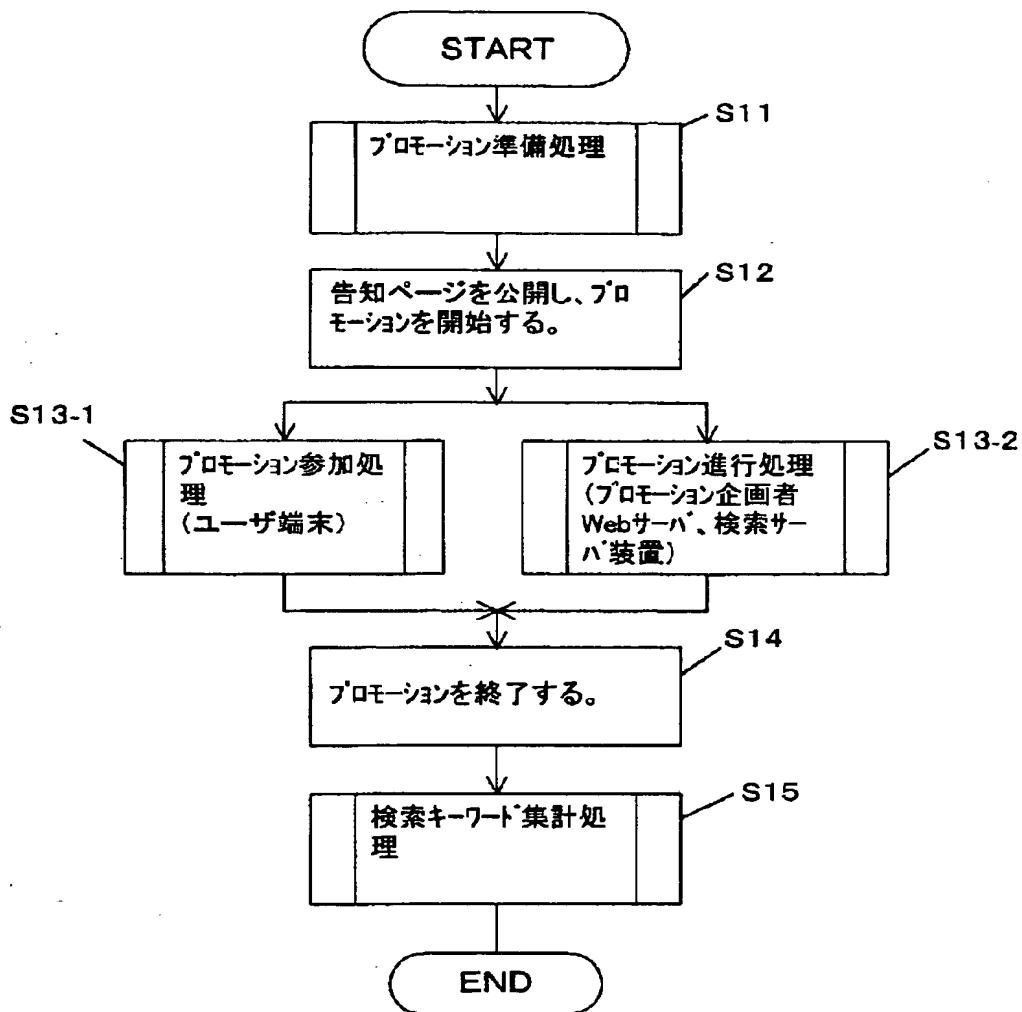
【図7】

インデックスデータベースのデータ構造を示す図



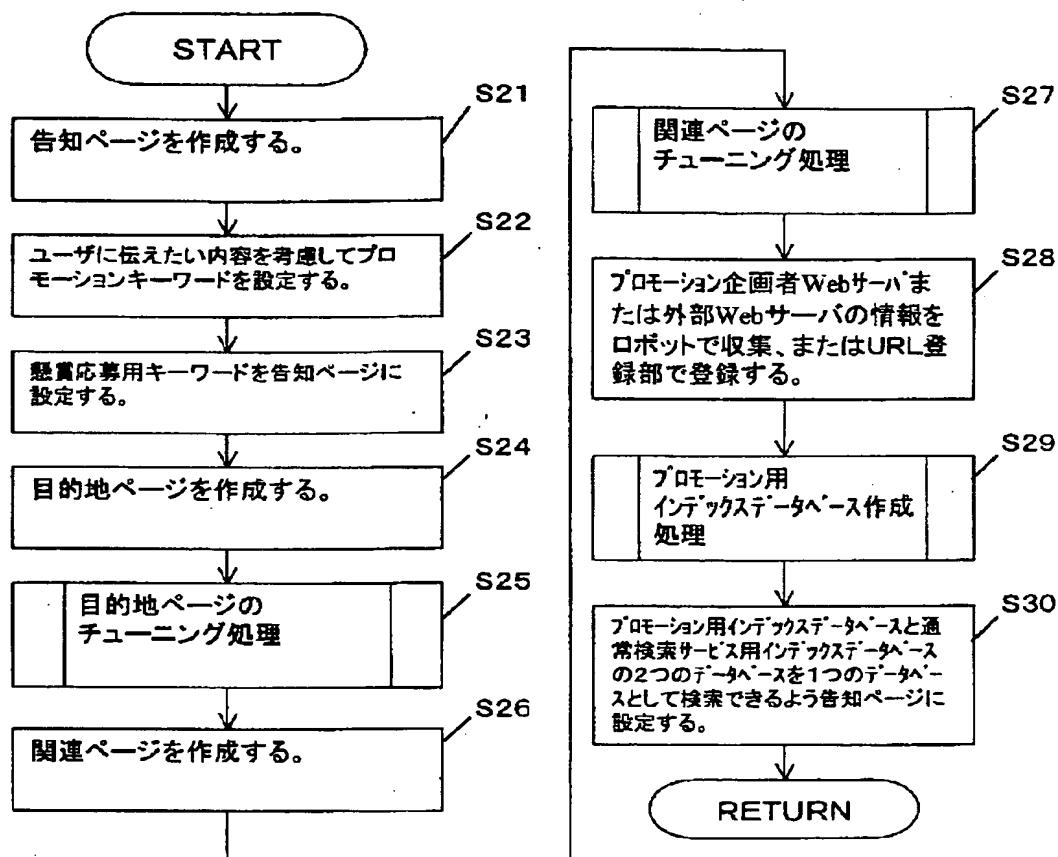
【図8】

図2に示すシステムでゲーム形式の懸賞付き広告プロモーションを行わせるために実行される処理の流れを示すフローチャート

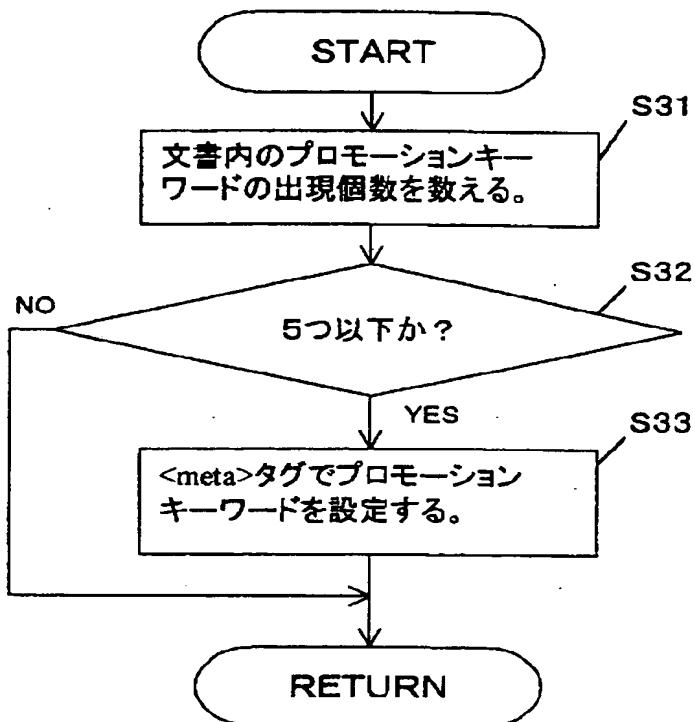


【図9】

プロモーション準備処理の処理内容を示すフローチャート



【図10】

目的地ページ及び関連ページに施される
チューニング処理の処理内容を示すフローチャート

【図 1 1】

目的地ページについて行われたチューニングの例を示す図

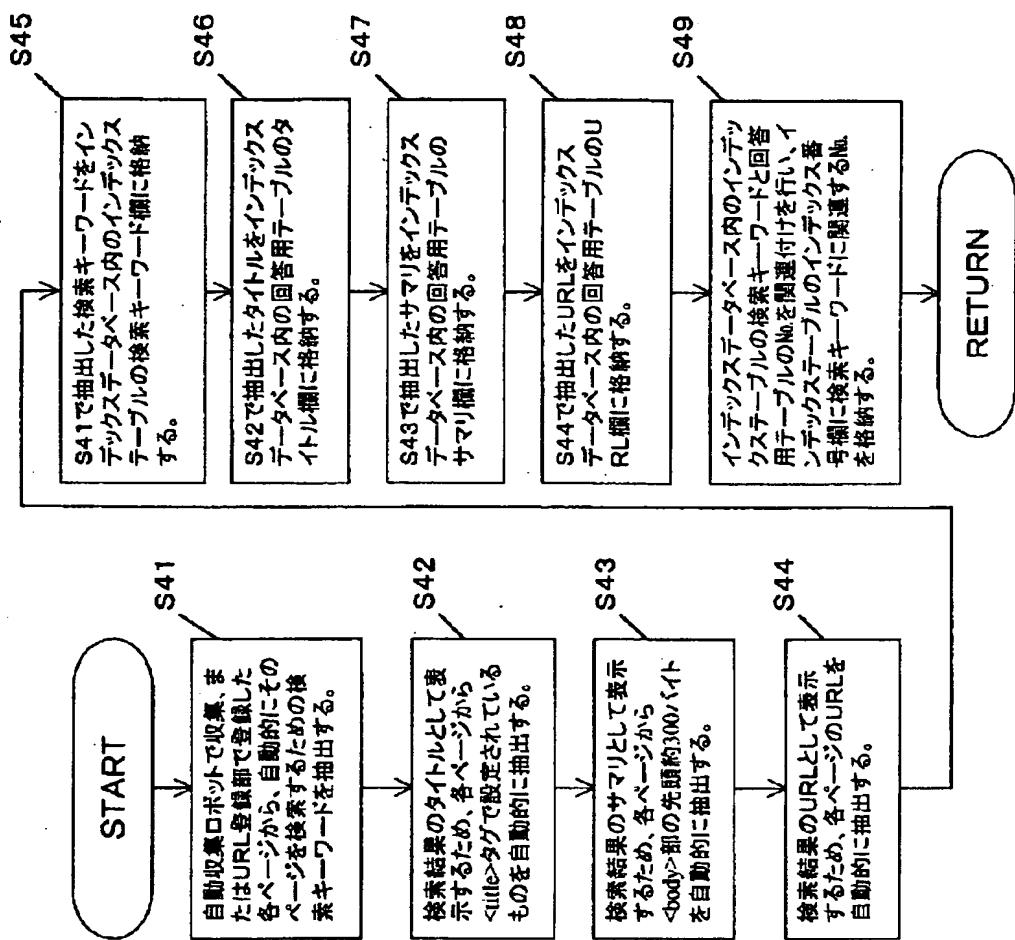
(A) チューニング前

```
<html>
  <head><title>Congratulations!</title>
  </head>
  <body bgcolor="#ffcccc">
    <center>
      <h1>Congratulations!</h1>
      <h3>応い伝いインターネネットの中からよくぞこのページを見つけてくれました！</h3>
      <h3>下のフォームに記入して素敵なプレゼントをGETしてください。</h3>
      
      <table border="2"><tr><td>
        <form method="get" action="http://paru.crb.infoweb.ne.jp/cgi-bin/awabo.cgi">
          お名前<input type="text" size="50"><br>
          ご住所<input type="text" size="50"><br>
          電話番号<input type="text" size="50"><br>
          E-mail<input type="text" size="50"><br>
          選択応募用キーワード<input type="text" size="50"><br>
          <input type="submit" value="申込">
        </form>
      </td></tr></table>
    </center>
  </body>
</html>
```

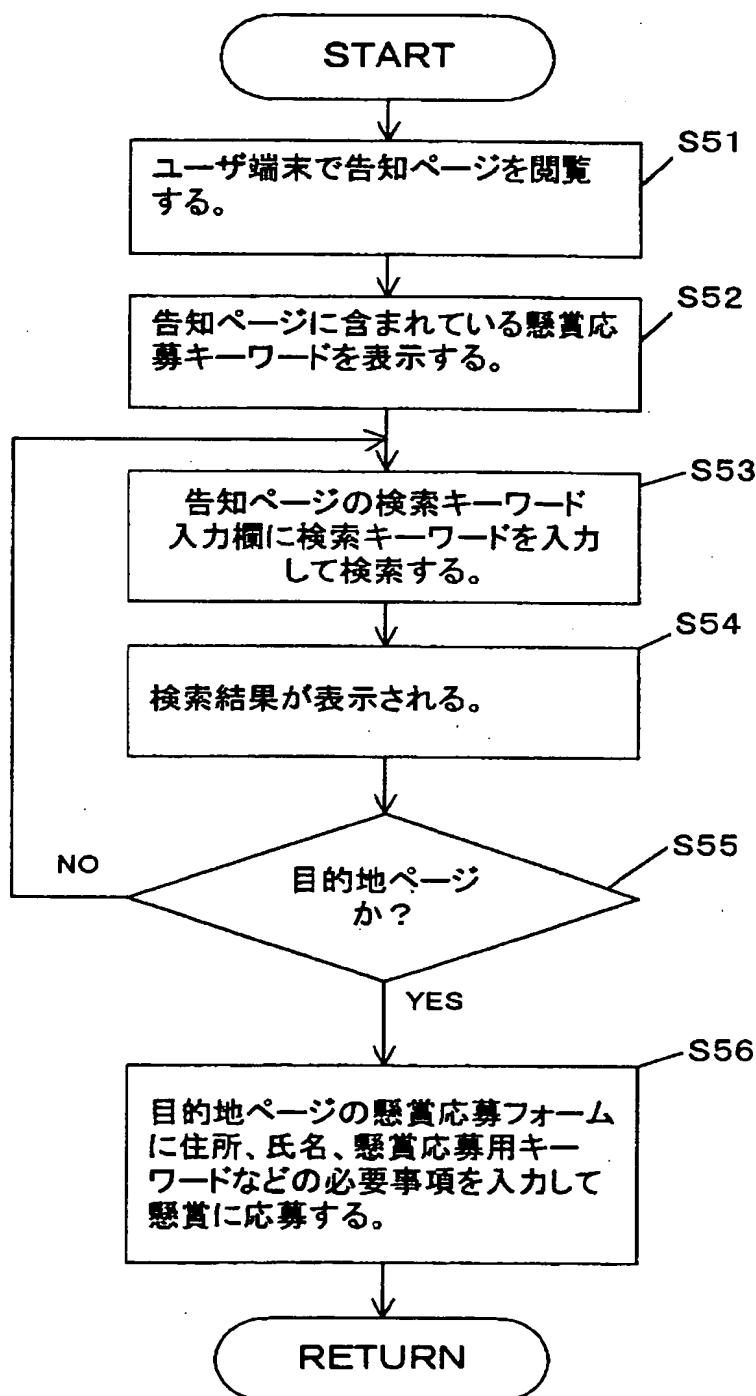
(B) チューニング後

```
<html>
<head><title>Congratulations!</title>
<meta name="keywords content="生チョコレート.生チョコレート.生
チョコレート.生チョコレート.生チョコレート.生チョコレート.生
チョコレート.生チョコレート.生チョコレート.生チョコレート">
</head>
<body bgcolor="#ffcc00">
<center>
<h1>Congratulations!</h1>
<h3>おいしいインターネットの中からよくそここのページを見つけ
てきました！</h3>
<h3>下のフォームに記入して素敵なプレゼントをGETしてください。</h3>
<br><br>
<form method="get" action="http://para.cab.infoweb.ne.jp/cgi-
bin/ohoho.cgi">
お名前:<input type="text" size="50"><br>
二住所:<input type="text" size="50"><br>
電話番号:<input type="text" size="50"><br>
E-mail:<input type="text" size="50"><br>
懸賞応募用キー:ワード:<input type="text" size="50"><br>
<input type="submit" value="申請">
</form>
</td></tr></table>
</center>
</body>
</html>
```

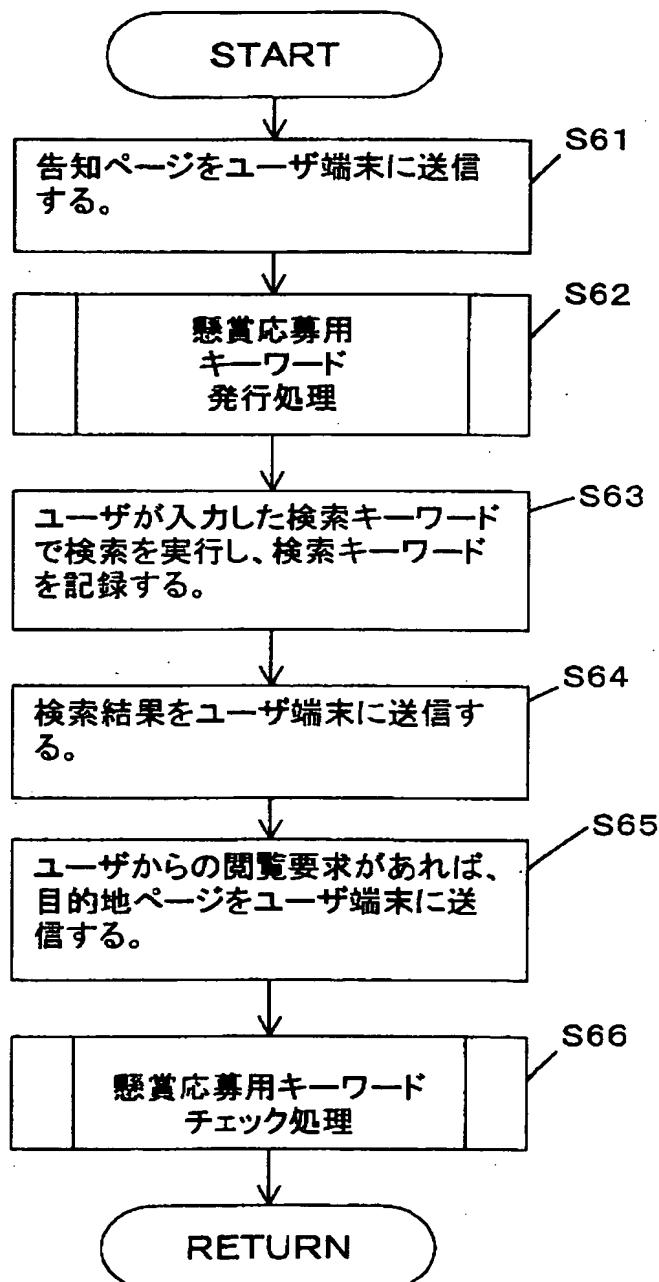
【図12】

プロモーション用インデックスデータベースの
作成処理の処理内容を示すフローチャート

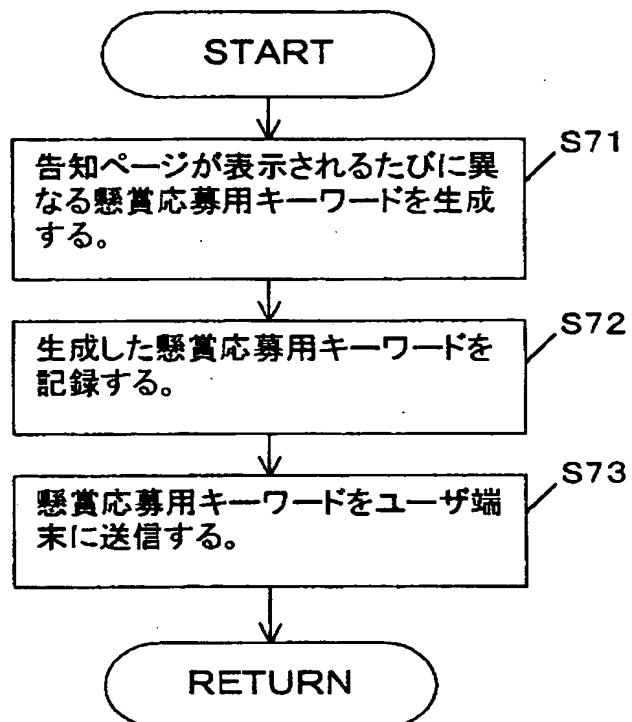
【図13】

プロモーション参加処理の
処理内容を示すフローチャート

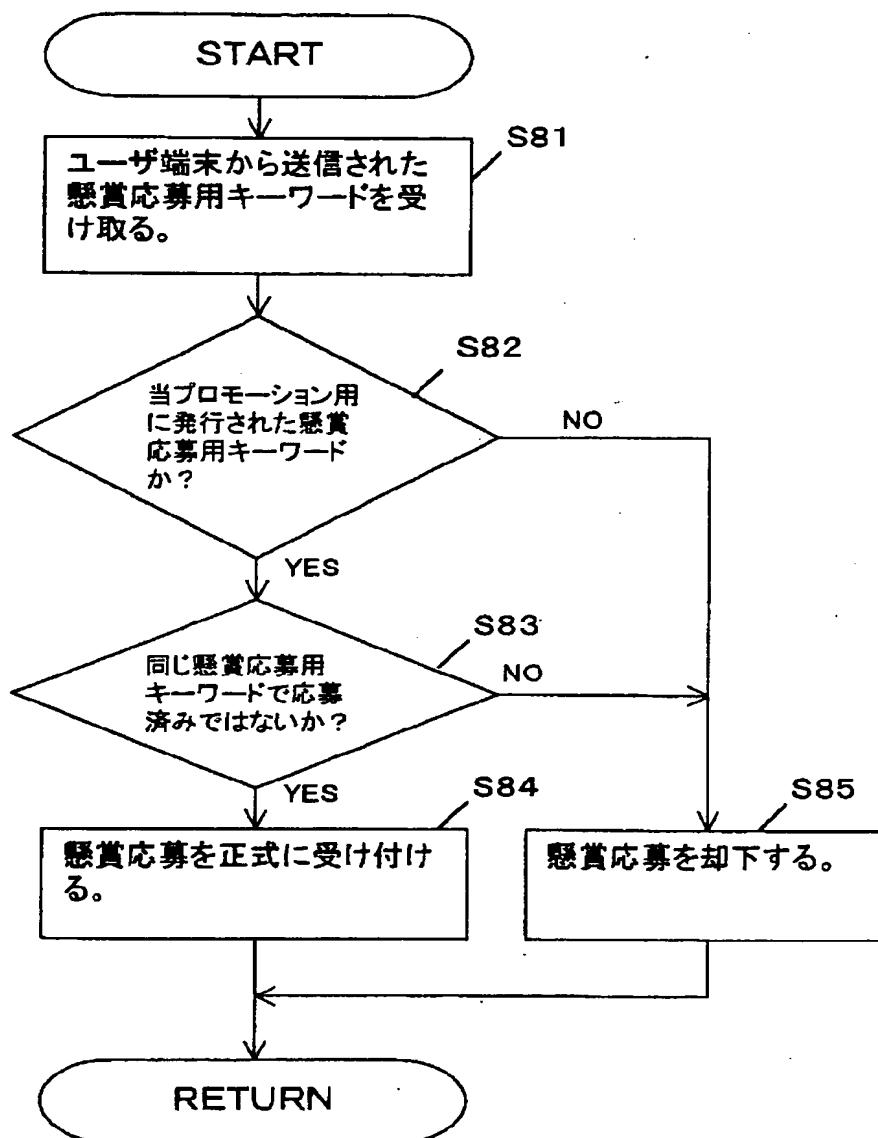
【図14】

プロモーション進行処理の
処理内容を示すフローチャート

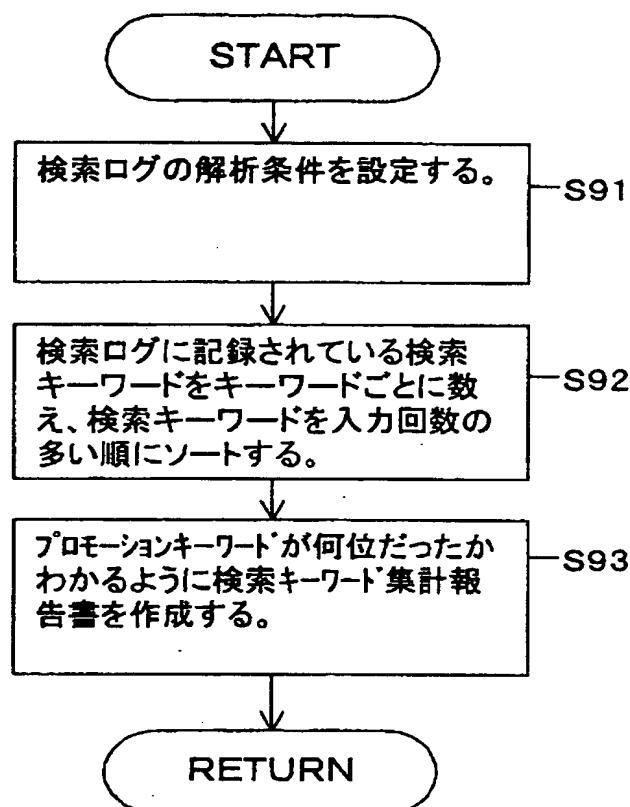
【図15】

懸賞応募用キーワード発行処理の
処理内容を示すフローチャート

【図16】

懸賞応募用キーワードチェック処理の
処理内容を示すフローチャート

【図17】

検索キーワード集計処理の
処理内容を示すフローチャート

【図18】

検索キーワード集計報告書の作成例を示す図

○×株式会社様 120

シェフこだわりの生チョコレートプロモーション
検索キーワード集計報告書

プロモーション期間:2000.3.1~2000.3.14
プロモーションキーワード:生チョコレート

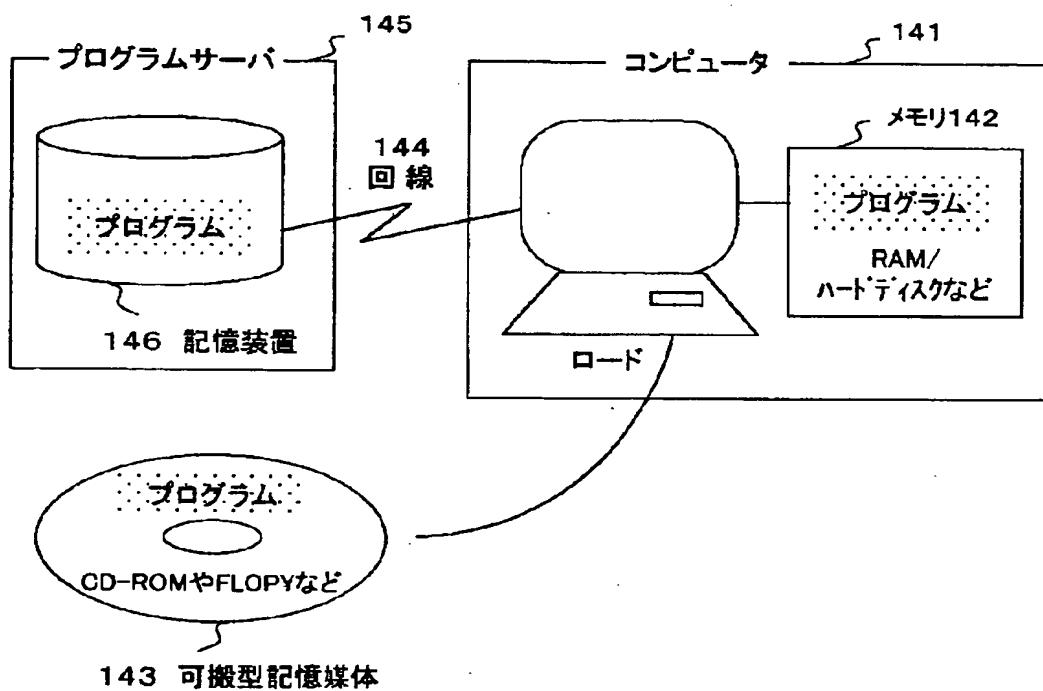
◎検索キーワード・ランキング

1位	生チョコレート	567回
2位	こだわり	428回
3位	シェフ	267回
4位	生クリーム	89回
5位	贅沢	25回

合計 1376回

【図19】

コンピュータで読み取ることの可能な記憶媒体の例を示す図



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 ネットワーク上の情報の検索を行なう検索エンジンを利用して高い宣伝効果を得ることのできる広告プロモーションの仕組みを提供する。

【解決手段】 位置非公開情報送出手段22によって送出される情報（ネットワーク5上における位置が非公開とされている）についての位置情報をデータベース4に格納しておく。検索キーワード入力ページ送出手段に21により送出されたウェブページ（検索キーワード入力欄を有する）はウェブページ閲覧手段31により閲覧される。検索キーワード入力欄に入力されたキーワードは情報検索装置1に宛てて送出される。検索手段12は該キーワードに関係する情報についての検索をデータベース4を参照して行なう。該キーワードが位置非公開情報送出手段22により送出される情報に関係があれば、ユーザ端末3を操作するユーザは非公開であってもその情報を見つけ出すことができる。

【選択図】 図1

出願人履歴情報

識別番号 [000005223]

1. 変更年月日 1996年 3月26日

[変更理由] 住所変更

住 所 神奈川県川崎市中原区上小田中4丁目1番1号

氏 名 富士通株式会社